臺灣日日新報 夕刊
二月二十四日
夕刊定價一部二錢
發行人 佐々木 臺北市榮町四丁目參拾貳番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

國策統合機關で省の廢合を研究
林首相の行革意圖
追加豫算に計上か

【東京二十四日發】行政改革については林内閣はまだはつきりした態度を示さなかつたが二十二日衆議院で金井正夫氏（政友）の質問に對し林首相は始めて政府の方針を明らかにした、即ち林首相は行政改革については國策の機關に依り研究の上決定する方針である旨言明したが首相の言ふ國策の機關とは則ち内閣以來の懸案たる總務廳の如き國策統合機關を意味するのであつて首相の意圖は先づ右統合機關の實現を圖りて同機關をして省の廢合等を根本研究せしめその結果を待つて省の廢合を斷行せんとすることが明瞭となつた、而して政府としては出來得れば今議會中にも追加豫算として總務廳案を計上した意向のもとに調査立案を急いでゐるが今議會中に間に合はぬ場合にあつても何等かの便法に依つて來議會を待つ迄もなく實現を圖りたい意向である

復辟斷念を條件に舊三國同盟を復活
獨外相が墺首相に重大提議

【ウイーン二十三日發同盟】ドイツ外相フォン・ノイラート男は二十二日ウイーンに到着、オーストリア首相シュシュニッグ氏と會談を行つたが、ベルリン政界の觀測するところに依ればノイラート外相はオーストリア政府がハプスブルグ王家復辟を斷念する事を條件に「舊三國同盟」の復活を企圖せる重大提議を爲したと云はる、消息通によれば會談の内容として傳へられるところ左の通り

一、オーストリア政府は復辟を行はぬ事を約す
一、獨、伊、墺三國は舊三國同盟に倣ひ攻守同盟を締結し、墺、洪兩國が攻撃された場合獨、伊兩國は援助を約す、但し獨、伊兩國が他國と交戰狀態に入つた場合墺、洪兩國は「好意的中立」を守る
一、將來獨墺間の經濟協定へ擴充し特にオーストリアに經濟的利益を與へる

ドイツ政府が右提議を決意するに至つたのはシュシュニッグ首相が時機を見て復辟を斷行せんとする決意を有してゐる事及び武力によつて復辟を阻止する事が不可能な點などを認識したに依ると解されるシュシュニッグ首相は復辟を斷念する意見なくドイツ外相に對し帝政が復活しても條約の締結に何等差支へない事を指摘するものと見られる（寫眞はノイラート外相（上）とシュシュニッグ首相（下））

シュシュニッグ首相は復辟につき讓歩を拒否しただけで一切の言明を與へずウイーン會商は何等の重大決定に至らなかつたと見られる

重大決定に至らず
ノイラート外相歸國

【ウイーン二十四日發同盟】ドイツ外相ノイラート男は二十三日夜ウイーン發歸國の途に就いたがオーストリア首相シュシュニッグ博士は三月初旬ローマを訪ひムッソリニ首相と會見する豫定である、右會談で四國同盟案其他ウイーン會談の結果に就き打合せると見られる、オーストリア政府は外交政策の決定に先立ちムッソリニ伊首相の提示を俟ねばならぬ關係にあり四國同盟案についてもシュシュ

今議會の特色（上）
尾崎、中野氏の示唆多き演説
相剋する二つの思想

議會は軍部の一角より爆撃されてゐると傳へられる程議會に對する軍部の態度は露骨に寺内の懸念を示されではなかつたか、十八日を以て休會了を告げた、衆議院の國務大臣の演説に對する質問と答弁及び答問の議場内外の空氣よりして、議會軍部との關係を決定的なものにした、二カ十七日から開かれて十五日から再開された帝國議會では政黨政派、政府、軍部双方の見透しを中心に各派の闘士から盛んに政府に反撃されてゐる、殊に軍部の見透しに就ては十八、九の兩日再度に亘つて政黨が軍部大臣に依つて要求され、何とかして議員を納得させんとしてゐる、相當の論戰は總選されるであらうが此處でも矢張り、それが解散にまで發展しさうな形勢を脱さうとは只今の所では考へられぬ

◇　◇

さて今日までの議會の國務大臣の施政方針に對する質問の出來榮その特色を見れば、先づ貴族院では濱田、阪谷男の演説に特色が見られた、あの老齢の阪谷男が日頃、日露の兩戰役當時の財政をその經驗に基いて語り、明治以來第三回目の大増税たる今度の増税に對する意見を述べた辺り、日本銀行の機能に就ての心配をした辺りは、自然でぴつたり旋について、政府も議場をも傾聴せしめた、日本には矢張り此他の熟達老政治家の居る事を泌々と感ずるのである、他の小久保、田中館兩氏に依つて概の如してゐる

◇　◇

衆議院はと見れば再開初日以來壇上に立つた小泉、濱原、川崎、宮脇、濱野、宮澤、松村、尾崎、河上、鈴木、中野の諸氏、老若の諸闘士の出來榮はそれ相當のものであつた、特にさうい風に感ずる理由の中には戰陣上の國務大臣の答弁が……その答弁内容が餘りに空疎であつたから、それに比して……どの質問演説もそれ相應の出來榮である事が特に感ぜられるのである

◇　◇

併しその内で時局の本質に觸れ總括と展開を試みて多大の示唆を與へたものには尾崎、中野兩氏の演説であつた、此の兩者は全く異なつた立場と認識の上に立ち、その所論が全く對蹠的であつた点から見て、現下の我國に流れる二つの思潮の代表的なものであつたと言つてもよからう、即ち尾崎氏の平和主義的な現狀維持論に對して中野氏の急進的な現狀打開論である、その論旨は既に御承知の通りであるが、要するに此の二つの思潮が相剋しつゝあるのだ……

愈よ三名公選
總裁代行機關として
二十七日までに黨則を變更

【東京二十四日發】政友會首脳部は鈴木總裁辭任後の善後處置に關しては黨内の紛亂を回避する為め黨内の動向を見極めた上で決定する事となつてゐたが最近に至つて黨内の大勢は漸く公選に依る三名の代行機關設置論に傾くに至つたので首脳部も愈々代行機關を設置する事に方針を決定、構成人員も三名説に大體意見の一致を見たものと見られるに至つたので、二十五日午前十時より芝三縁亭に臨時院内、外總務會を開き、殘る問題たる公選の方法は單記とするか連記とするか等に關し協議した上、二十六、七兩日中に總務間の懇談會、幹部會、評議員會、議員總會等引續き開催し、代行機關設置に關する黨則變更其他諸般の手續きを完了する筈である、かくしてさしも紛糾を重ねた黨内問題も右を以て一段落を告げる事となる譯であるが、果して何人が此の委員に當選するか容易に豫想を許さないが、當選者の顔觸れ如何ではまたしても黨内の紛糾に惹れぬとは限らうと見らる

革新派會合
申合せを幹部に傳達

【東京二十四日發】政友會は二十三日午後六時三十分から芝三縁亭で革新派の發起で有志代議士會を開催、黨内各派を網羅し六十餘名出席、總裁辭任後の善後處置に關し約二時間半に亘り自由討議の結果、當局者は速かに公選により暫定的に三名の代行機關を設け一致結束し時局に善處すべしとの申合せを爲し幹部に傳達した

衆議院 豫算總會
開會直に休憩

【東京二十四日發】二十四日の衆議院豫算總會は午前十時廿分開會、中村三之丞氏（民政）首相缺……休憩となる

責任ある言明を政府に求めん
交付金問題と民政黨

【東京二十四日發特電】交付金問題は愈々政治的に重大化するに至つたので民政黨は目下慎重な態度を以て之が對策を練つてゐるが黨首脳部としてはこの際出來るだけ政友會其他とも聯絡の上豫算總會席上地方財政調整交付金制度に關する政府の責任ある言明を求め同時に昭和十二年度におけるその實現を期すべく最後の努力を為す事としてゐる

小山委員長 相は臨時委員會の關係で出席されない

第四次線計畫に第五次線も並行
滿鐵が滿洲產業計畫に對應

【東京二十三日發本社特電】滿鐵は國防を中心とする第四次線計畫を有し之は明年度以來の許可を俟つて新年度より直ちに著手すべく佐藤理事が過般上京關係方面と折衝してゐるが、之と並行的に滿洲國產業五ケ年計畫に對應するものとして第五次線とも言ふべき新線建設の計畫を樹てゐる、之は主として東辺道の新規開發建設に寄與するもので東滿地方と淺山を結ぶ鐵道延長二千粁に上る筈であるので第四次線千六百粁とすればこれが完成の曉には合計一万三千六百粁に上ることになる、而もこの新路線の使命は單に東辺道の滿洲經濟のみでなく滿洲經濟の一元的運營をも重要目的とするもので滿洲國に於ける通化、輯安間の鐵道が完成すれば通化、吉林の東辺道鐵所に一路鮮滿經營することが可能となり、日滿鮮滿經濟の一如は事實上實現する事になる、又朝鮮茂山の鐵も滿鐵は既に清津、茂山間鐵道建設計劃を有してゐるので通化炭等若しくは東滿の石炭使用による新規製鐵を建設すれば茲にも鮮滿經濟の一元化が實現する、勿論第五次新線建設に就ては滿洲國の最後的決定に至らねばならぬ部分もあるがその將來は產業五ヶ年計畫及び鮮滿經濟の連繫の点から特に重視されてゐる

軍需工業
急激な統制力めて避く
陸海兩相が答辯

【東京二十四日發】大國防計畫遂行に伴ひ軍需工業は著しい活況を呈し當業者の利潤も頗る増大してゐるので一般產業との均衡を可なり失してゐるのでこれが傾向排除のため軍需工業の統制論が称へられてゐるが、杉山陸相、米内海相は二十三日の貴族院總會で田万清臣氏（社大）の質問に對し大要左の如く現在の所統制案を講ずる意思なき旨を明らかにした

一、國防の充實は生產力の擴充に俟たねばならぬ
一、戰時においては嚴重なる統制も必要であるが平時においては急激なる統制は力めて避くべきである
一、今日のところ政府は統制の意を有せず各方面の円滿なる協調に依つて軍需品の供給を圖る様にすべきだと考へる

輸出補償の限度擴張
閣議で正式決定

【東京二十四日發】商工省では現行の輸出補償法が輸出の振興に相當の效果を收めつつあるに鑑み今回補償限度の擴張その他同制度の積極的活用を圖り以て貿易振興に資せしめるべく補償法の改正案を今議會に提出することとなり二十三日の閣議で正式に決定を見たが、その要綱は左の通りである

一、補償限度を一割方引上げ甲種補償については損失の八割を、乙種補償については損失の七割を補償し得ること
二、損失の計算に關する規定及び補償後の回收及びその他手形上の權利の行使に關する規定を改め外國の施行せる為替管理等により手形が不渡となりたる場合に於ける損失をも補償し得ること
三、荷為替手形及び約束手形の外に新に荷為替手形以外の為替手形についても補償をなし得ることとし長期信用に依り重工業品を輸出したる場合の損失をも補償し得ること

その日その日

○嗣の拔けた様な大臣の椅子、之が缺けても各省のお役人は、何れも氣味惡がつて避ける——

○“行政機構の改革試案”と無氣味なものが一つらしい、確かに凝をあげること

○日三國同盟が、まじめに持ち出される様な歐州の情勢、世界大戰前奏曲の繰返しか

○鐵炭と石油と棉花と、それから……輸入する外ない物の何と多いことであらうぞ

○鑛藝と海軍——昔ながらの籠固鑛だが、科學の力米だ及ばず

○聟婚と繋絡との鬪こつこ、“智能”の光で、艶を分けても探し出さねば……

○南支か南洋か、何れが重いと問はれたらドウ答へる、昔の人はうまい事を言つてる、“遠くの親類より近くの他人”……と

伊政府不機嫌

して派遣するとの報に對し國内に相當の反響あり勞働黨議員ウイルキンソン女史は「外相を代表として派遣せられた事とは失禮ではないか」と語つたが、クランボーンは「ドイツが何人を派遣するかまだ通告を受けてゐない」と斷つた

【ローマ二十三日發同盟】英國政府は英帝戴冠式にエチオピア皇帝を招待したとの報道にイタリー政府は頗る不機嫌の樣子で二十三日夜、万一エチオピア代表が參列するやうなことがあればイタリー政府は英皇帝の戴冠式をボイコットするだらうと言明してゐる

新通商協定の締結交渉進む
日本玖馬間に

【東京二十四日發】在キューバ伊東代理公使發二十三日外務省着電によれば、昭和十年四月失效を見た日本キューバ間通商假定取極めに代るべき新通商協定の締結に關しキューバ政府と折衝を重ねつつあるところ、この程日本よりキューバ向け輸出價格に對するキューバの割當て一ヶ年の假定取極めに兩國者の意見一致を見た模樣である、右の內日本よりキューバ向け輸出の半額は綿物類でキューバより日本向け輸出の半額は煙草であると

高橋技師歐米出張

專賣局鑛務課の高橋眷吉技師は燃料問題及び一般鑛業に關する研究調査のため歐米各國へ出張することとなつた、出發は三月五日の豫定である

人事

▲植村秀巳男氏（商工省技師、海軍省嘱託）▲武田平次郎氏（海軍省嘱託）來台中の所二十四日内地へ
▲金坂重一氏（日本銀行臺北支店長代理）行員秋山敬四郎氏と共に二十三日沖繩より來台（吾妻）二十四日内地へ
▲山形晉氏（臺灣殖產部員）二十四日香港より歸台（吾妻）途行にて新營へ
▲松原敬氏（臺灣花蓮港製糖所長）二十三日來北、二十四日新營へ
▲佐藤信輝氏（日石台灣製油所長）二十四日大和丸にて上京
▲山本達一氏（新任三井物產高雄支店次長）本月廿八日前任地小樽出發、三月上旬赴任の由
▲森誠氏　三井物產台北支店保險係主任兼倉庫係主任より橫濱支店保險係主任に轉じ三月下旬赴任の由
▲安部留助氏　三井物產橫濱支店保險係主任より台北支店保險係主任に轉じ三月中旬赴任の筈
▲新田政樹氏（淺野セメント高雄支店長）二十二日來北、二十四日歸雄へ

無絃琴

督府警務局各課の野球リーグ戰は、已に三回を終へたが、保安對衞生課の勝、保安對理蕃の勝、理蕃對衞生、保安對警務では七對九で衞生の勝、保安對理蕃では五對十二で理蕃の勝、警務對衞生では十對十四で衞生の勝となつて居る▲此の内、二壘手をはる加藤衞生課長はゴロを飛ばして一壘に向ふ時保安の壘手と衝突、腰こぶしに輕い打撲をおこして目下入院加療中だが、大した事では無いらしく、それ見た事かなどと人の冷水を造る者も決して……を得てチーム・ワークが最も整ふて居り、かたく局長カップは理想のものだと感慨がなかく強い▲併し總體の所謂名投手二頁局長が始球式に一寸と腕の冴えを見せた切り、ゴルフのカップ爭奪戰の方に行つて未だマウンドを踏んで居ないので、イザとあれば取つて置きの此の投手を出して理蕃からうが、總督府だらうが、一とひねりにしてやるぞ——と勝いきが甚ださうだ

豫算總會の質疑一人一時間
けふから制限さる

【東京二十四日發】衆議院の豫算總會理事會は二十三日午後六時半豫算總會休憩中に開會し

一、二十四日より總會の質問に當り一人の通告上時間を制限し一人一時間を標準とすること

を決定した

不干涉分科委員會

【ロンドン廿三日發本社特電】……軍縮につき質疑を發けたがブリマス議長はポルトガル政府が海上監視案、國境監視案とともに受諾した旨公表、次でソ聯代表は海上監視案は受諾し難い旨を述べた為結局本國の訓令を仰いで回答するに決した、次で委員會は監視費用其他に關し次の如く決定した

一、監視總額九十万磅とし英國は十六パーセント負擔……

新竹市會始まる
けふ市公會堂に於て

【新竹電話】昭和十二年度豫算總額百二十七万二千八百九十八円といふ新竹市始まつて以來の尨大豫算を審議すべき新竹市會は豫定の如く二十四日午前九時二十分より市公會堂に開會された、州より堅設地方課長臨席、傍聽席には州會議員數氏、他十數名が早朝より詰掛けし、先づ井上市長が豫算案其他の諸案提出の理由を説明、中田大次郎氏一名缺席（二十八名中二十七名出席）、會議日程に依り任命議員等あり、會議録署名者に非員矢、陳北祥の兩氏が池田議長より指名され池田市尹は五十分間に亘り十二年度豫算編成方針説明をなし議員總代鍾春雲氏の祝辭があり、五分間休憩後十時四十分いよいよ議事に入り

第一號議案　昭和十年度歲入歲出決算報告の件

を上程議會を省略三、四の質疑應答あつて後委員附託とし

第二號議案　昭和十二年度新竹市歲入歲出豫算の件

に移り鄰翁氏より之が增減に付き一通りの説明あり第一讀會に入つたが正午晝食の為め休憩

樞府本會議

【東京二十四日發】樞府本會議は二十四日午前十時、天皇陛下臨幸の下に宮中東溜の間に開會、審查議案

一、裁判所構成法中改正法律案外一件

を上程、異議なくこれを可決、同十一時三十分散會した

英帝戴冠式に
エチオピヤも英國は招請

【ロンドン二十二日發本社特電】英國政府は來る五月ジョーヂ六世の戴冠式に各國政府を招請したが外務次官クランボーン卿は二十二日午後下院で次の如く答明した

政府は外交關係ある一切の國々を戴冠式に招請した、エチオピヤ政府、スペイン政府……ても同樣だ

愛すべき哉（120）
武田麟太郎
畫　富永謙太郎

早春の雷（二）

あれほど邪魔臭ひにされ冷淡にされてゐながら、渡辺のことが思ひきれない。そんな自分に荷子は腹を立ててゐるのだ。洵江が鬼はれない間はまだよかつた。對手の感情なぞ無視してお前り女史にて行動するばかりであつたが、渡辺が彼女と結婚すると信はしてからはいけなかつた。彼に對してと云ふよりは、洵江への嫉妬から、さう敵愾心が強く結びついてゐるわけにはいかず、手を引いた形になつたのだ。

「——もう、その人と結婚したの」

瀬川は女みたいな口のきき方をした。

荷子も、しかし、そこまではつきとめてゐなかつた。さうするのだらうと獨りで決めてゐたのだ。

「——一度、渡辺さんに逢つて、荷子の氣持をよく話して見ようか」

「——いらぬお節介はしなくていいわよ。私の氣持なぞ百も承知してるけど、態び抜いてるんだから」

「——妙な人だな、渡辺さんは」

それが夫婦の會話なのだ。それから、瀬川は、荷子の狩人のやうになつて取散らかした部屋を片づけはじめるのであつた。

昨夜、アルコホルと睡眠薬の力をかりて眠についたのは、もう朝方に近かつた。そして、眼ざめると、すぐ頭痛をにじめてゐるのだ。

「困つた、困つた」

瀬川は、習慣の傍つて來る前に眼を閉ぢて呟いてゐた。けふから社の仕事が開始されると云つてゐたが、おそくなりにしないか、どうするのだらう、と彼は氣を揉むのであつた。いつかに、荷さんのゐる所へなんか出たくないんだ」と駄々をこねてゐた。あるひは、今年からはもう出ないつもりではないかと思へるのであつた。

そのうち、發作の時間が過ぎて睡りやうに静かになつた。やれやれと、瀬川は安堵り寝台を降りて腰を据ろした。食事の部屋をたづねに上らうかとしたが、もう少し経つてからにしてと、寝ぐ机に向ふことにした。

と、階段をぎしぎし軋ませて男のやうな足取りで荷子は下りて來た。さつさと、玄關に出て行かうとするので、瀬川は狼狽し聲をかけた。

見れば、れいの大きな帽い帯の外套を横に置いて、靴をはかうとしてゐるのだ。

「——どこへ行くの」

むつつりして彼女は答へなかつた。

「——肚へ出るの、御飯は？」

「食べたくない」

化粧をしない顔は、くしやくしやに歪んでゐた。

「——身體は大丈夫？」

それにも返事しないで、手套をはめると出て行つた。

それでも、瀬川は角の煙草屋のところまで、下駄をつつかけて見送りに出た。この二三日、冬らしくもなく暖かい日射しの中を、彼女はいかにも面白くなささうな足取りであつた。すれちがつた人たちは、彼女の表情を閉しんで眼を振かへつて行くのだ。

「風俗」編輯所ではみんな新春らしいのんきさで、むだばなしに終始してゐた。スキーへ行つたことやら、酒のしくじりやら、荷子が入つて來ると

「——やア、おめでたう、お前り女史」

とわざとらしくいふものもゐた。

天照皇大神祝祭日制定の請願は誠に結構なこと
"國史上でも始めてと思ふ" 臺北帝大安藤教授謹話

二十一日の衆議院の請願委員會で民政黨荒川五郎氏の紹介で神宮司廳を始め前田、斎藤、小笠原の各府縣中所、奥山氏等三十名より提出した天照皇大神祝祭日制定の請願に依ると天照皇大神がその御即位第四年の二月二十三日に高天原…大年の九月十七日に…祝祭日を制定發布せられた日の内何れかを下して「天照皇大神祭」の名で祝祭日とすべし

と云ふのであつて各方面の注意を惹いたが、之に就き二十三日臺北帝大教授安藤正次氏を訪ひ意見をたゞせば同氏は左の如く謹話した

天照皇大神は私共日本國民として神宮に鎭座大神を祭り日夜おまつりしてゐるのですが、新たに祝祭日を制定すべしと云ふ請願は非常に結構な事と考へます。かう云ふ請願が唱へられた事は私の知る限りに於て國史上見當らない事で恐らく今度の請願が始めての事でせう。大體我國の祭祀日に宮中において諸々の御儀式を執り行はせられるに從ひ、その御儀式當日を以て祝祭日と定められ下々の國民が祝祭いたすのでありますが、畏多い話ですが例へば明治天皇を明治節としておまつり申上げたのが始めてであらうと考へます。尚國史の上では既に見えてゐる二つの御時の他に今一つ御座います即ち崇神天皇の御即位第六年に三種神器がこれまで歴代の天皇宮中に奉安せられましたのを崇神天皇は御叡旨の忝く神威を瀆さんことを恐れ給ひて皇女豐鍬入姫をして神鏡神劍を大和の笠縫邑にお遷し申し、以て天照大神をおまつり別に神鏡神劍を模造し神璽と共に宮中に奉安せられたと日本書紀に見えてゐますが但しこの御時の月日は記されて居りません

文化勳章第一回の拜受者は數名か
和服にも佩用差支へなき旨公布

【東京二十四日發】紀元の佳節を卜して御制定になつた文化勳章については各方面で賞勳局への内申者銓衡に腐心してゐる由であるがこの榮ある第一回拜受者については僅か數名に過ぎぬ模樣で其の輝かしき第一候補として擧げられてゐるのは金屬研究の權威東北帝大總長本多光太郎博士、學の權威で且つヴイタミンの創始者たる鈴木梅太郎博士、日本畫の權威、大觀の兩雅伯等であるが同勳章佩用につき二十四日附官報で和服にも差支へない旨左の如く公布された

文化勳章は宮中喪儀の場合を除く外時宜により男子は通常服(フロツク又はモーニング)又は紋付羽織、袴、女子は通常服(ローブモンタント又は白襟紋服)明細及び台灣服等にありては以上の諸服装に相當するもの)着用の際胸部中央にこれを佩用する事を妨げず

積載の重油を下し離礁を試みるか
きのふ午後ア號に運搬船を派遣

【基隆電話】淡水石門海岸に坐礁せる和蘭船アンゼリナ號につき其の後聞くところによれば船底に龜裂を生じて浸水、また搬載の重油の一部も盛んに洩れしつつあり、…二十三日午後運搬船…

浸水甚しく刻々危險迫る

【基隆電話】石門に坐礁せる和蘭汽船ア號は其後益々浸水甚だしく刻々危險に瀕しつつあり二十四日正午基隆水上署…する…安全であるか否かは疑問視されてゐる

朝日機屏東から臺北へ
あす内地に歸還

朝日新聞社の…飛行の下準備として屏東でモビル・オイルの…AN機は試驗飛行を完了したので二十四日午後二時屏東を出發、同三時臺北に…

ドニ機
パリを出發

【ル・ブルージエ二十三日發同盟】天候回復を待つてゐたドニ並にリーベル兩氏はコードロン・シムーンの愛機を操縦し二十三日午後十時五分…東京へと…

代船いくしま丸今朝入港

【基隆電話】…神戸出帆…二十四日午前…に入港したが…

愛人と許婚の―
三角關係に悶え
催眠劑で自殺を企つ
東京留學中の北港の女性

【東京二十四日發本社特電】二十三日午後六時半頃東京市…町…支那留學生…の…

知らぬ氣づかぬと巧みに逃げる被告
けふ高雄警官瀆職第二回公判

【台南電話】高雄警官瀆職事件第二回公判は二十四日午前十時から…

福建記者團あす臺灣に向ふ
一行は代表紙の七名

【福州二十三日發同盟】愈よ台灣より記者團の來臺した答禮のため福建省内主要新聞は省政府主に台灣新聞社の斡旋で二週間の豫定をもつて代表を台湾に派遣するに決定した。一行の出發は二月二十五日になる筈で參加者は福建民報、南方日報、華僑日報(以上福州)江声報、星光日報(以上廈門)及び泉州、漳州各代表新聞社の記者七名である

廣西省から技士三名が來臺
島内一般農業を視察

二十四日午前八時基隆入港の扶東丸で廣西省から省農務技士陳十鈞、…の三氏が來台した…島内一般農業を視察…

總督揮毫の書南洋の邦人小學校へ
本社から慰問品と共に送る

小林台灣總督に…南洋各地二十六個所に…邦人小學校に對し…

榮町の捕モノ
圖々しい寫眞機泥棒

同じ家から同じ寫眞機を二度盗み、二度とも同じ寫眞機店に賣り飛ばしたといふ圖々しい…

今晩の映畫	
●タイゲキ	1黒豹脱走曲 2泣かせてね 3台日發聲ニュース 4剣酒判官
●新世界館	1からくり剣法 2任侠やくざ節 3マンバ 4踊る彌次喜多
●大世界館	1台日發聲ニュース 2僕の東京地圖 3大岡政談蝙蝠組 4戀愛の責任
●芳乃館	1若人の世界 2台日發聲ニュース 3哀艶人情双六 4新月抄
●國際館	1漫畫 2アスファルト 3最後の中隊

あすの天氣

(臺北觀測所發表)

臺北地方 東の疾風曇小雨
北部 北東の疾風曇後小雨
東部 北の疾風曇
西部 北の和風曇
南部

概況 (二十四日)七六○粍の高氣壓は支那北部を掩ひ南東に移動し七四○粍の低氣壓は千島方面にあり…

臺北熱帯病學集談會では二十五日(木曜)午後六時半から中央研究所衛生部會議室に於て本年度第十八回例會を開催する。

一、四日熱瘧原蟲マラリアの実験…
一、…

父 儀二里
義 十三
一 於 郷
市二 本 月
…
昭和十二年二月二十四日
男 石 三 浦 正
男 重 田 原 芳
…
友 人 代 表

臺日案内
書籍 常用語辭典 / 手帳 / 内地土産 木瓜と矢野商店 / 樂器 ピアノオルガン / 寫眞機と材料 / カメラ新古交換買入 / 新品中古品共在庫豐富 / 中古寫眞機 / 時計眼鏡 メガネ專門金光堂 / 紙文房具 製圖器はエビスヤ / 洋服と制帽 / 合子服 日進 / 電器機具 電氣照明機 / 料理屋 宴會大勉強 / 生そば 辨金京町店 / 壽司 / 金融 電話商品券 / 藥種商 經藥 / 月やく / 雜件 ワイシャツ / ニュウ 村井 / 無煙炭 コークス / 平戸の摺味噌 / 運命透視 / 毛布月賦大廉賣 / 春蒔タネ各種新着 / 整理品トラック / 日印ゴム靴 ゴム合羽 澁谷ゴム

三月新譜
(二月二十日全國發賣)

コロムビア・リーガル・ラッキー

乙女十九 春の大空 霧島昇 / 二葉あき子
そこだそこだよ バイバイ 赤坂小梅

流行歌
いとし面影 霧島昇 / 千代丸
沖は時雨れて 千代丸
長崎情歌 霧島昇
戀の唐人船 音丸
月の曉野 伊藤久男
歸らぬ船 千代丸
沖の黒船 松平晃
たそがれの濱 豆千代
夕日のアリナレ 霧島昇
乙女双六 二葉あき子
春雨ながし 千代丸
果てなき旅空 伊藤久男
流浪の夢 松平晃
一夜の思ひ出 豆千代
國境越えて 千代
希望の旅路 霧島昇
花祭りばやし 霧島昇
さくら乙女 赤坂小梅
櫻島夜曲 音丸
夢の島原 霧島昇

ジャズ
春のジャズ祭 中野忠晴 / 渋谷のり子 / 二葉あき子 / 岡本八重子 / 森山久
僕の青空 中野忠晴
別れのタンゴ 渋谷のり子
ローズ・マリー 松平晃
おぼろ月夜 宮川はるみ

主題歌
胡蝶日記 コロムビア
黒髪に泣く 二葉あき子
野武士の歌 松平晃
戀ひ渡る 伊藤久男
花籠の歌 二葉あき子
野菊の歌 霧島昇

ピアノ協奏曲 モーツァルト マルグリット・ロン(ピアノ) ゴオベエル指揮 巴里交響樂團
「レ・プレリュード」 リスト 交響詩 マイロウィッツ指揮 巴里交響樂團

ラッキーレコード (フランスウィック吹込)
君來りし日 ビング・クロスビイ
運命に從つて
戀人よいつかはきつと
夜もなれば ミルドレッド・ベイリー
彼方の青空では チック・パロック
よく週へたね
僕の戀人サリー ヘンダースン
ワン・ワン・ブルース フレッチャー
君想ふ人は? テディ・ウイルスン
君とスウィング
黒んぼ娘 キャブ・キャロウエイ
ハイ・デ・ホ・ミラクル・マン
カプリ島 ラス・モーガン
君に唄ふ戀の歌
人氣者にはしたいけれど ジャック・シルクレット
言ふんぢやなかつた
山を廻つて彼女は來る リズム・レッカース
シュガー・ブルース
カマロア・イエナ ラニー・タイアー・ハワイアンズ

ダンス
ビール・ストリート・ブルース ジョー・ダニエルス
キューバン・ピート
支那人の洗濯屋 ナット・ゴネラ
夜のセレナーデ マントヴァーニ
私とお月様
ジプシーのティールームで ワイントラウブス・シンコペーターズ
異教徒の戀歌
放浪の歌 エルンスト・ヴオルフ
三つの獨逸民謠曲
春の歌 コンチタ・スペルヴィア
ラ・パロマ
三小品 マルセル・モイーズ
カンタータ第七八番 ラインハルト合唱團
流浪の月 モーリス・マレシャル
ボロネーズ アンリ・テミアンカ
花の圓舞曲 巴里交響樂團
サルタレロ舞曲
歌劇「聖母の寶石」 ミラノ交響樂團

リーガル
コロムビア大衆盤

流行歌
かへらぬ青春の夢 鈴木としお
頬よせて 大友博
戀の出征の舊ひ踊 分田和香
街の喫茶店 大友博
涙の旅鳥 南玲子 大友博
佐渡は夕焼け 青柳郁夫
どうせ浮氣の 丸山和歌子
戀友の唄・曠野の彼方 松竹和洋合奏團
満洲吹雪・博多夜船
ボロタク 三浦幸子 新橋一馬
呑ませてちようだいナ 國友珠太樓
私のラバサン 國友珠太樓
譯があるのよ 國友 三角松

萬才
敵は幾萬 リーガル千太 リーガル萬吉
萬才學校 砂川捨丸 歌江
川柳の明石見物 三遊亭川柳 一輪亭花蝶

小唄
あの夢この夢 泉詩郎
旗本退屈男 伍東宏郎
冬木心中 園井榮香

童謠
自動車ごっこ
月夜のおけいこ 石井茂子
山羊のお家 吉木和子
ひなの燈 佐々木美子
みなのやま 矢島英子
兒童優待券附

古レコード交換 コロムビア、リーガル、ラッキーレコード卸賣上の方には古レコード交換の便法あり 不明はコロムビア特約店へ御問合せ下さい。(交換期間は二月一日より二月末日まで)

一枚八十錢

製造 日本蓄音器商會 / 發賣 …

御殿女中 (200)

(第十五篇) 邦枝完二作　神保朋世画

嵐の後 (二)

月道は言葉を次いだ。

「その森山がどうでもおころと一緒になりたいから、お前さんに黙んで聞き受けてくれといふ頼みかし。中分の手合せだ。嫌やだと云やア戀の叶はぬ意趣晴らしに、恐れながらと寺社奉行の役宅へ駈け込まれるもンでもねえ。――のう御中老。いやさ、お条さん、さうなつちやアおめへもおれもちつとばかり工合が悪い。云ふ事アもンだ。森山はおころと一緒になりア寺院を立退くといふから、こいつア叶へてやつた方が、お互に取つての便宜だと思ふがどうだ御中老。ひとつ此処は下渡しといふことにしてやつちやア。」

「丑さんもそれが良いとお思ひかえ。」

「良いの悪いのの段ぢやねえ。さうして置きさへしてしまやア、後は寺の者ばかりで誰に気兼ねのねえおめへとおれと二人切り、天下晴れてとまでは行かねえでもゆる御新造が楽しめるといふもンぢやアねえか。」

「丑さん、ころに暇をやりませう。」

「え、それぢやアおれの云ふ通り――」

「あい、明日とも云はず今すぐに。」

「うむ、さうしてくんねえ。定めし森山も今頃は、おころと一緒に吉報を待ち兼ねてゐるだらう。では早速森山を呼び寄せるとしよう。」

役目のない森山丈之助が、二人の相談を聞き洩らさう筈はなかつた。

「あいや。呼び寄せるまでもござらん。森山丈之助ただ今お詫びにまかり出る。」

廊下越しの声に条村はぱツと飛び退いて襟裾を繕つた。襖を開けて這入つて来た森山の後には、さすがに少しは極まりが悪かつたのであらう、疲労気におころが俯向いて手を支へた。

「はははは。立聞いたか。油断も隙もあつたものではない。」

月道はさういふと横眼でじろりと条村を見て苦笑を泛べた。

「天晴れ、御志の趣、森山おこにて、恐れ入りました。さすがは条村様の気のきいたるお計ひ、厚く御礼申上げ奉る。」

「聞いたとあれば何も云はぬが、これ森山、ころを可愛がつてやるがよいぞ。」

「はツ、有難き仕合せ。――」

「これころ、そなたも得心とあればただ今より暇をとらせうゆゑ、好きにしや。これは當座の心祝ひぢや。追つて別の品を取らせうほどに、お城へわらはを訪ねて来や。」

おころの前へ差し出された懐紙の上には、数枚の小判が光つてゐた。

「旦那様、有難う存じまする。」

「よいよい。」

「はい。それでは旦那様。ご機嫌よろしく。――」

「そなたも随分で暮しや。」

森山とおころが一禮をして出て行くと、条村はすぐ月道の膝に身を摺り寄せた。

「親分さん、これでよいのかえ。」

「うん、これで愚僧も安心した。それぢやアお条さん、今月はこの通りお中月で眼の廻る忙しさだ。近い中にまた来てくんねえ。」

「おや、自分の御用だけを済ませばそれでよいのかえ。」

「大方御祈禱の所だらうが、察しの悪いことを云ふもんぢやねえぜ。今日は寺中この通りの人だ。誰の眼に掛られえもンでもねえ。底掃ひした事だし、しつぽり御利益を授かつた方がいいぢやアねえか。」

「そんなら丑さん、近い中にきつとだよ。」

「御念にア及ばねえ。おれの方で待つてるよ。」

条村は段々帰城を願れ出した。もはや四時に間もなかつたが、境内はまだ人をもつて埋まつてゐた。供揃へを終へた条村の行列は雑沓の中を徐かに帰路についた。延命院への一筋が盡きようとするあたりで、ふと珍らしい蹄の音を耳にした条村は、乗物からそつと外を覗いてみた。馬上から颯爽の様子を眺めて行くのは、普通には乗りがでる武士の面であつたが、条村はその顔を見るとほツとした。

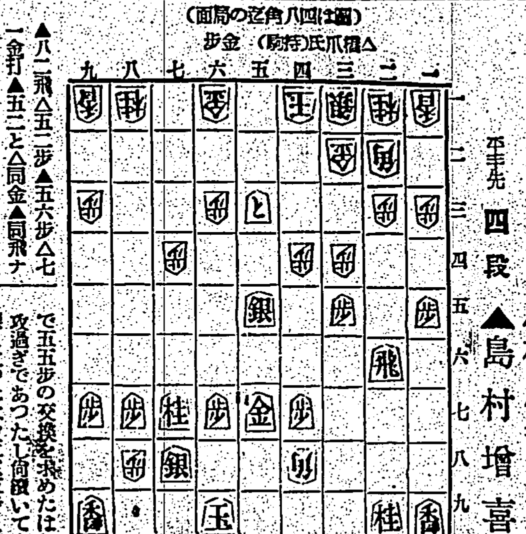
敗退將棋 (九其)

(島村氏一回勝二回目)

四段 △橋爪敏太郎
平手先 四段 ▲島村増喜

(圖は四八角迄の局面)

△橋爪氏(持駒)金歩



▲島村氏(持駒)飛歩

▲八二飛△五二歩▲五六歩△七一金打▲五二と△同金▲同飛ナル△同玉▲六四銀迄にて島村氏の勝

大崎八段講評

▲先手八二飛は「敵が捨てて置けば五二銀で寄つてゐるので自玉に如何な危険が生じても必勝である」と言つた通りである

△後手「七一金打はいづれにしてもいけないので投げるべきであると思ひましたが矢張り六五銀と早く出たのが敗因である」と言はれた通り無理な攻めは必ず不利が生じるものである

(總評) 橋爪君が早く六四銀で五五歩の交換を求めたは勿論攻過ぎであつたし同銀いで六五銀と立つたは敵に三五歩と利かされ種々の危険が生じ敗れたは前にも言つた様後手だけに早く攻めて変化を求めようとしたのが却つて敗れる原因となつて了つた。殊に四四歩の如きは角が重くなり不利の加はつたは見られる通りである島村君の裕くりした氣持は敵が序の運び方に巧みなので先の位を張り徳を殺す様努めてゐたが敵が無理な仕掛けをするに乘じて五四歩と充分な位を張り必勝となつたのは見事であつた

馬耳東風

エラ方漫歳

▲去んぬる夜京都下河原みの幸に開かれた大日本活動寫眞協會關西支部の會合の席上、談偶々ファンク博士の「新しき土」のことにおよび

▲「伊丹万作監督の編輯した日本版より流行にファンク博士編輯の獨逸版の方がいいさうだ」と某氏が云ふと

▲途阪月活會長「それはきつと伊丹君がスランプ(ファンクにかけたつもり)だつたのかもしれん」と洒落た處すかさず白井松竹副社長が「いやイタミ入りました」

軍事知識 現在の日本でどの方面からも注視の的となつてゐるのは何と云つても陸海軍である。ところが政治關係のことは別として國防の基礎になつてゐる軍事關係のうち、陸備問題などいふ議論の出所なる我軍隊の内容に就ては仲々之を知る人は少ないのであるこんど少年倶樂部が三月號の附録につけてゐる『少年軍事寶典』などは好資料である

劍戟と舞踊の 大江美智子來演

三月三日から榮座で

嘗には歌劇寶塚で天津乙女有明月子、梁野かよ子等と共に名花と謳はれて、若人の血を湧かしてゐたが、其後劇界の鋭將市川右太衛門とコンビしてその恵まれた劇と軽快な演技とで全國ファンの人氣を博し、遂に映畫界の女王と仰がるるに至つた大江美智子は突如獨立して劍戟多能の陣容を集めて舞臺に進出し大江美智子一座として旗揚して劇界讃嘆の的となつた

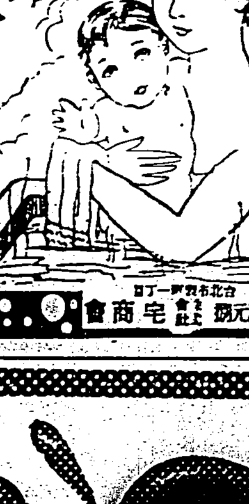
彼女の懸命なる努力と精進は驚異的の進展を示し、ある時は新興劇の巨將辻野良一、劍戟の猛將金井修、田中介二、小川隆、酒井淳之助、映畫界の大物鈴木傳明五月信子、櫻井京子、尾上菊太郎大谷日出男等を其の旗下に集めて東京松竹座、第一劇場、大阪浪花座、京都南座などで長期の興行に於ける連日満員の盛況を續け劇界に新生面を開拓して一路王座への邁進に努め近くは劇聖尾上菊五郎に就て親しく舞踊の練習を受けるなど、彼女が斯界に第一人者として名を成すに至つた蔭には實に涙ぐましい苦闘が續けられたのである

昨秋來島を迎へた本島の劇界に今また美智子の來演を得ることは陽春第一の收穫だと云へやう

三月三日榮座で開演に決定したが今度來る一行は三桝清、狭方眞一、宮川一夫、加納繁、梅井浪次、松浪義雄等の大立物の外男優四十餘名、女優にも有名な登喜岡八千代、牧村房枝、大川美惠子、大曾根美和、加茂京子、衣川阿佐路、奥村惠美子、若月春江、大塚美津榮など妙齢の麗人二十六名、それにはやし囃物、洋樂部など總員八十餘名の大舞臺陣

演し物も美智子獨特の劍戟映畫で人氣を博した新劇を熟演するさうである

(寫眞は最近の大江美智子)



610 HAP

專賣特許 家庭温泉藥の最高峰 六一〇ハップ

各藥店にあり

寒い冬を忘れて……一家の健康と……幸福を護る六一〇ハップのこの一浴！いつまでもホコホコ湯ざめせず

主効 神經痛 リウマチ 婦人病 冷え症 動脈硬化 中風 高血壓 感冒 胃ち 痔疾

(價) 1円00 2円30 3円50 6円00

台灣元賣 株式會社 宅商會 台北市京町一丁目

言語に絶す演奏、妙の録音

ヴァークナー名曲集

二月廿日發賣 B―七二

交響管絃樂

一、ローエングリン―第三幕への前奏曲

二、樂劇「神々の黄昏」―黎明―ジークフリートのラインへの旅

三、ジークフリート葬送

トスカニーニ指揮 紐育フィルハーモニック交響管絃團

山根銀二氏解説書執筆

十二吋赤盤四枚・アルバム入解説書附。定價金拾四圓 (自JD―888 至JD―891)

ビクター名盤蒐集クラブ・三月新譜

ビクター

コロナレコード

好評の新流行歌

☆ヴォルガ夜曲 有馬酒男

☆赤い幌馬車 河東田敏子

☆寂しき木馬 伊澤寛

☆サーカスの唄 青葉笙子

CP-12

臺灣六法 定價金四圓也 送料三十八錢

發行所 臺灣日日新報社商事課

タイヘイ流行歌

街から街へ流れるメロディ

戀のはぐれ鳥 夢香

男の涙 杞多寛

女の純情 丸山和歌子

(各一枚一圓)

當籤發表

上記三大流行歌懸賞當籤者は二月末日迄に株式會社へ通知致します(當籤番號は各組共通)

一等 一三四 賞品 タイヘイレコード 二十枚

二等 六〇八 一四八 賞品 タイヘイレコード 十枚

三等 賞品 タイヘイレコード 五枚

四等賞品は御買上と同時にお渡し済み

浪花節はぜひこの印から

斯界に冠絶するテレフンケン式電氣吹込みによる、名人新進の代表的名演盤揃ひ！

—三月新譜—

玉川勝太郎 板割淺太郎 (二枚組)

浪花亭綾太郎 佐倉義民傳 (同右)

港家小柳丸 新門辰五郎 (同右)

好評噴々既發賣傑作盤

玉川勝太郎 平手造酒

廣澤虎造 次郎長と勝五郎

港家小柳丸 深川裸祭 忠治地藏 たつた一人の女

龍甲齋虎丸 雷電と八角 地震加藤

浪花亭綾太郎 壺坂寺靈驗記

宮川左近 召集令

キング特約蓄音器店にあり

キングレコード

專賣特許・自由自在移動式

昭和吸入器

(カタログ贈呈)

東京日本橋室町四ノ六 東商會

〆切愈々今月末

幸運のゴール 〆切 目前に迫る

頑張れ・最後へのビー！

今朝・今スグ御應募を！

懸賞課題

答案用紙と書方

肌アレ・日ヤケを防ぎ四季を通じ、若肌をまもる〇〇〇クレームの名を御存じですか？

レートクレームの空函をそのまゝ開いて、裏の白地へ左の順序に記入し、御近所のレートクレーム懸賞參加販賣店にお届け願ひます。(どなた様もどしどし御應募下さい。御一人様何枚でも構ひません)

一、〇〇〇クレーム(〇〇〇の中へ字を入れて下さい)

二、壹等賞品中お望みの品一點(イ、ロ、ハ、で御指定下さい。)

三、御住所御姓名(年齢)

四、レートクレームをお買上げの店名と所

五、貴方は荒れ性ですか脂性ですか。

六、御愛讀の新聞、雑誌名一つあげて下さい

締切 昭和十二年二月末日・發表 同年三月末日新聞紙上

豪華版山盛りの **一等大景品** (貳千名様)

(イ)新型腕時計 壹個

(ロ)新柄御召銘仙 壹反

(ハ)銘仙座布團 壹組

(ニ)寶石入金指輪 壹個

(ホ)輕便卓上ミシン 壹臺

(ヘ)羽二重掛布團 壹枚

(ト)茶箪笥 壹棹

(チ)流行型婦人絹洋傘 壹本

(リ)ボストンバッグ 壹個

(ヌ)羽二重片側帶 壹本

(ル)總桐用箪笥 壹棹

(ヲ)家庭用ハカリ 壹臺

(ワ)總桐文机 壹個

(カ)最新型置時計 壹個

(ヨ)婦人雑誌無料購讀券(一ヶ年分) 壹

(タ)晴雨兼用絹洋傘 壹本

(レ)極上安全剃刀 壹個

(ソ)豪華お化粧セット 壹組

(ツ)特製鏡台 壹臺

(ネ)オートマツサージ 壹個

●貳等賞 (参千名様)

レート化粧料美麗詰合函 壹個

●参等賞 (拾萬名様)

携帯用レート粉白粉 壹個

●愛用賞(五〇〇萬名様全部)

美麗世界十美人お化粧カード 壹枚

(愛用賞は御買上の際、洩れなく進呈)

東京市日本橋區馬喰町一丁目

平尾賛平商店懸賞係

交付金已成大問題
民政黨擬與政友其他協調
求政府言明並期新年度實現

【東京二十四日發本社特電】交付金問題。政治的意見重大。民政黨。目下方以慎重態度。叢其對策。首腦部之意。此際務與政友會。其他方面協調。於豫算總會席上。關于欠的地方財政調整交付金制度。求政府行責任之言明。並期昭和十二年度。必須實現。而爲最善努力云。

政友革新派六十名會合
約束公選傳達幹部
暫設三名代行機關

【東京二十四日電】政友會。二十三日午後六時三十分。假芝三緣亭。由革新派發起。開有志代議士會。網羅黨內各派。六十餘名出席。關總裁辭意表明後善後處置。約二時間半。自由討議結果。各派一致。約束如左。

從速公選。設暫定的三名代行機關。一致結束。善處時局。

是後將情。傳達幹部云。

政友總裁辭後處置
擬設三名代行機關
訂廿六七日改黨則公選

【東京二十四日電】政友會。後之善後處置問題。爲回首腦部。關鈴木總裁辭任一掃黨內之紛亂計。擬觀黨內之動向。而後比至最近黨內之大勢。趨於公選三人以爲代行機關之論。首腦部。亦爲決定其設置之方針。而構成人員。三名之說。大體意見一致。訂二十五日午前十時。於芝三緣亭。開兩院院內外總務會。協議公選方法。單記或連記等事。二十六、七兩日中。被開總務顧問聯合協議會。幹部會。常議員會。議員總會等。以完代行機關設置所關黨則變更。其他諸般手續。於是紛糾之黨內問題。亦得告一段落。究竟何人。當選爲執行委員。不易逆料。然視當選者如何。不免一紛糾云。

設如總務廳之機關
使之研究省廢合等
林首相明言行政改革之意

【東京二十四日電】林內閣。從來不明示其態度。然在二十三日豫算總會。對金井正夫氏(政友)之質問。林首相始爲明政府之方針。卽林首相之言。行政改革。欲假一機關。研究決定。首相所謂一機關者。或寓設前內閣以來懸案。如總務廳之國策統合機關之意。卽先謀其統合機關之實現。而假其手。使之愼重研究省之廢合等。待其結果。以斷省之廢合之事已明。而政府之意。務於今議會中。以追加豫算。計上總務廳案。目下急爲調查立之。今議會中。如或不合則用何便法。不待來議會謀其實現云。

日本玖馬暫定商約
交涉意見略已一致

【東京二十四日電】外務省言。昭和十年四月。失效之日本玖馬間通商暫定條約所關。且訂新通商協約。經與玖馬政府。屢次折衝。頃似以日本向玖馬之輸出價格二。玖馬對日輸出一之諧。訂一箇年爲限之暫定條約。兩者意見略已一致。此中由日本向玖馬輸出者。半爲織物類。由玖馬向日本輸出者。半爲煙草云。

輸出補償法中
改正法案要綱
經閣議正式決定

【東京二十四日電】商工省鑑之現行輸出補償法。於輸出之振興。有相當效果。此回謀其補償限度之擴張其他同制度積極的活用。以處貿易非常時。決定補償法中改正法案。提出於今議會。經二十三日閣議正式決定。其要綱如左。

一、補償限度。昇爲一割甲種補償。得補償損失之八割。乙種補償。得補償損失之七割。

二、改損失計算所關規定及補償後之遡求權。其他手形上之權利行使所關規定。因外國施行滙兌管理等。手形不能給之時。亦得補償其損失。

三、貨之滅失兌手形。及約束手形而外。滙兌手形亦擬從新補償。而因長期信用。重工業品輸出時之損失。亦然。

福建省內主要新聞
記者團渡臺答禮
訂廿五日啓程一行七名

【福州二十三日電】最爲臺灣組織記者團到閩。乃福建省內主要新聞。因臺灣總督府。與省政府斡旋。豫定二週間。決定派遣代表。渡臺答禮。一行啓程。合訂二月二十五日。其參加記者如左。

福建民報。南方日報(以上福州)江聲報。星光日報、廈門日報(以上廈門)及泉州。漳州各代表新聞社記者七名。

豫算總會
質問制限
一人一時間

【東京二十四日電】衆議院豫算理事會。二十三日午後六時半。總會休憩中開會。決定質問所關如左。

一、二十四日起。總會之質問。議事進行上。制限時間。一人以一時間爲標準。

桃園街
開協議會

桃園街。去二十三日。在街役場樓上會議室。開昭和十二年第一回協議會。協議員二十名中十七名出席。州樂滿警務部長。及黑地方課長。郡有那守及庶務課長等立會。傍聽席有州議員。庄長及街民等傍聽。午前九時起。村木街長演說。任喜元。黃兩氏。爲會議錄署名人。繼入議事。卽諮昭和十二年度歲入出豫算十三萬三千八百餘圓。借入金一萬四千五百圓。處分基本財產一萬四千圓。特別會計水道敷設費十三萬一千九百餘圓之豫算。昭和十一年度歲入出二千七百餘圓之追加。街稅賦課率。以上六事。協議中間。各議員之質問。卽魏牙氏。對教育費及教育方面之議論。最爲中肯。而吳朝旺。黃清泉。黃全興諸氏。對建築組合補助金四百圓之反駁攻擊亦烈。以外張溫流氏發言。謂役乃建築組合役員。認街有補助建築組合之要。因受郡撿。其餘則以一瀉千里。通過原案。午後三時閉會。

南洋輸入
大量鐵鑛
獲得新採掘權

【神戶二十三日本社特電】石原產業會社。由南洋輸入鐵鑛八十萬噸。貢獻重工業界。今回又蒙許可二鑛區三千三百六十萬坪之鐵鑛採掘權。同時又獲得運搬鐵道五十哩敷設權。外此且蒙許掘西度鑛六十萬坪之採鑛權。年得輸入原鑛二萬噸。誠輕銀界之福音。爲此同社決定增資近將興工。按三年度完成額信爲一千萬圓云。

茶商公會
區域改爲全島

臺北茶商公會。去二十二日開評議員會。附議來三月三日午後一時。欲於同公會事務所。開本年度定時總會。附議定款變更案。昭和十二年度經費徵收方法。昭和十二年度豫算案。總員代議員改選。就中定款變更案。乃欲發揮同公會機能。組合區域。擴大於全島。臺北州之外。新竹州業者亦包含在內。組合名改稱臺灣茶商公會。茶販從來組合員乃茶商。茶販人。茶棧。茶箱商。此番乘機限定爲再製業者。並輸移出業者。將變更定款且更改業務規程也。

蘭船安西那號
誤見海圖坐礁石門
重油千百噸流失海上

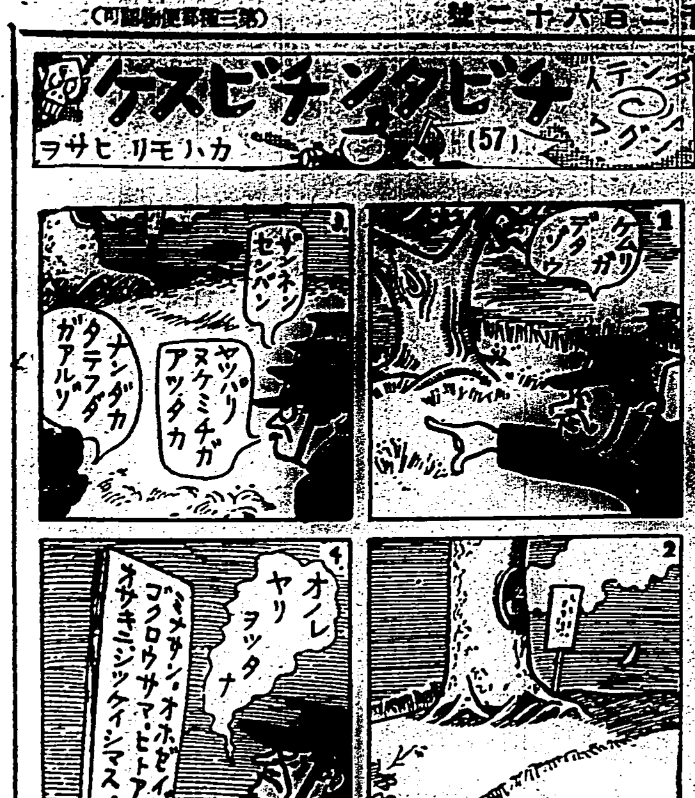
既報荷蘭汽船安西那號。坐礁于去富貴角燈臺東南方約三浬。卽淡水郡石門庄下角安尖子鹿近海之處。是處日常風浪頗高。而且附近多暗礁。客年在附近坐礁之船。計有三隻。安西那號船底。前後各成大穴。海水浸入。機關室殆滿。不能運轉。又滿載之重油千百噸。全部流失。淡水郡警察課。淡水港務所。基隆水上署。基隆稅關四處。接報急赴現場。調查終了。而該船現對保險會社。磋商救出船體等。依經驗者所談。是處多暗礁。卽航路對不能。又聞該船二十二日出福州。開向淡水。入夜誤了方向。駛至宜蘭。基隆間三貂角燈臺附近。始再折返。因濃霧關係。富貴角灯臺之電光不見。出全速力。至二十三日午前六時十五分欲轉方向時。突起大音響坐礁。同附近部落民。聞長久汽笛。爭馳赴海岸。霧尚未散。不見海中船體。乃轉于石門派出所。始知有汽船坐礁。兒童等攀上岩石。觀望坐礁船。一面有警官及北丁開往救護。警戒附近。

稱優秀船　最好使用期

安西那號乘組員。及船客三十八名。既中荷蘭人八名。華人三十名。當局接報後。馳到該船時。乘組員已縛救命具于身體。並包自己行李。卸下小艇于海中。準備避難。且機關室浸水。不能運轉。故不能燒朝食之麵包。船員有飢餓之色。至薄暮。僅留荷蘭人六名。華人六名在船中。餘悉收容于淡水。又該船建于一九三一年。噸數二千八十六噸。稱優秀船。現在爲絕好使用期間。因船底僅一重底。故有今回之慘狀云。

濃霧誤進路　兩機關士談

該船二等及四等機關士。二十三日下午七時許來北。投宿于城內旅館。談其遭難之狀況如左。臺灣海峽。有猛烈之濃霧。視野不明。故常鳴警笛。謹愼航海。坐礁在午前五時四十五分。附近岩石甚多。離礁困難。現在船長以次高級船員六名。尚留在船內。未失二十五名。經已上陸淡水矣云々。



臺北市會開幕
多質問店舖補償額等

昭和十二年第一回臺北市會。去二十三日午後一時二十分。開於樺山小學校講堂。有三輪臺北州內務部長。矢野同地方課長。藤垣府事務官等臨席。國民中學生徒。臺北市內州會議員。北門町民等。多數傍聽。於緊張裡開會。首由石井市尹致辭。並說明十二年度豫算案大要。次由書記報告出席議員之氏名。近藤。松田。八十川。陳清波諸氏缺席。繼通告參與員之任命。指名小林。佐藤。楊海盛三氏爲會議錄署名者。乃由藤村氏動議。變更日程。將決算報告。讓于最後。先審議昭和十二年度歲入出豫算案。唐澤氏最先質問。謂豫算案審議前。欲先聞東門町及北門町土地買收豫算得以圓滑執行之耶。參與答以容後答辯。次豐澤參與。就豫算之增減。簡單說明。午後二時四十分休憩。同三時再開。首對唐澤氏質問。由豐澤參與答辯。謂東門町土地。買收業已圓滿解決。北門町勅使街道之土地及家屋。買收亦將就緒。店舖補償。意欲于豫算內解決之。貝山氏希望對店舖。十分補償。並問都市計畫令施行期。豐澤參與。答以店舖補償。務欲副其期待。都市計畫令施行期。乃屬總督所定。非市所關知者。西川氏謂北門町店舖補償額。若僅所表示金額。到底不能副其待。對此參與尙未答辯。而楊漢龍氏。卽求發言。就都市計畫。述其全般的希望。質問後。對於工業地帶之設定。三重埔編入于市。淡水河之浚渫。遊廓移轉等。種々述其希望。畢有西川氏。求參與答辯。豐澤參與乃答以尙有多少徐裕。瀨戶山氏謂東門町店舖。不受補償。而獨補償北門町。豈無不公平乎。豐澤參與答以事情不同。張園氏問市債償還計畫。吉田參與答之。岩山氏希望北門町店舖補償額。劉天祿氏望大橋町至大龍峒之道路。從速築造。戶稅割之增徵。豈不使市民負擔過重。唐澤氏就議事進行。求發言。謂議題外之質問百出。質問欲限于十一年度豫算何如。石井議長答以已入十二年度豫算案第一讀會。迄今所質問。均非議題外。乃由參與。答劉氏之質問。唐澤氏。北門町土地家屋。買收所關。市之調查極不親切。由豐澤參與答之。重稅割占大部分。設由戶稅割。多取若干何如。榊原參與答以非欲由營業稅割特別多取。蓋照規則徵收額。計上于豫算案。具川氏謂市吏員之待遇。稍爲改善何如。勸業獎勵費。過于消極。望對小商工業更努力獎勵。由吉田。赤木。兩參與答之。菱村氏問稅制整理後。與整理前市稅收入。變動如何。由千葉參與答之。呂阿昌氏希望以新都市計畫令。斷行萬華市區改正。且於該地新設兒童遊園地。吉田參與。答云萬華市區改正自前卽欲著手。而迄今未能實現。頗以爲憾。瀨戶山氏。謂本期市會何以遲開。其理由如何。臺灣神社例祭當日。本地既有神社。而復在公會堂設遙拜所。是乃背瀆神明。臺灣神社御遷座非宜。市當局。有與督府交涉否。又如中央市場。究竟以何處爲可。或以代行爲可。市之方針何如。稻江醫院異常貧弱。圓山動物園何不移旨于國容。由豐澤。古市。吉田。赤木。杉江各參與。及石井議長逐項答辯。終由安田氏動議。于午後五時四十分散會。

高雄州五年計畫
增大州下生產力
三月中完成具體案

高雄州　樹立皇紀二千六百年爲目標之產業五年計畫。以圖州下生產力之飛躍的增大。第一年之本年度。基于產業調查會之答申。對農務。畜產。林務各部門。就過去實績。再加檢討。以資確立事業計畫之根本方針。乃開各部門懇商會。于三月中完成具體案。擬自第二年之明年度實施。現在州下生產力。約七千萬圓。勞于新竹州。若照此次計畫。于五年後之昭和十五年。按增爲現有生產力之八成。卽約一億五千萬圓。使名實爲產業王國云。

臺北中華會館
第十三屆職員
就職典禮

臺北中華會館。去十七夜在臺灣中華總會館。投票改選第十三屆職員。結局主席團張惠南(廣東)。陳三縂(泉州)。黃成發(福州)三氏再選重任。其他執行委員十九名。監察委員九名。卒二十四日午後四時。在總會館禮堂。舉行第十三屆新職員就職典禮。敦請郭[illegible]領事、[illegible]事其他蒞席云。

嘉義市會
第一日詳誌

嘉義市昭和十二年度歲入出之經常部及臨時部。計百十二萬一千九百三十六圓。賀宮市尹有之多額編成豫算。月二十三日卽第一日之市會。是日午前九時。開於市公會堂。有川村知事堤地方課長臨席。依定刻開會。一同[illegible]遙拜。伊藤市尹就議長席。報告議員出席[illegible]及參與員任命。議員二十八名、僅鈴木茂德氏缺席。次伊藤市尹致[illegible]。並演述豫算編成、及施政方針、約三十分間。議員陳[illegible]氏。提出對知事感謝、[illegible]時常交州當局多大補助[illegible]舉參事員投票。[illegible]結果永松完氏十一票。[illegible]一氏十票。加藤豐彥氏八票。以三氏當選。而陳[illegible]氏次點。[illegible]會議錄之署名者[illegible]案昭和十二年度歲入歲出豫算之件。卽第一讀會。[illegible]至午後五時閉會。傍聽席有州議員各官衙長小公學校長等。然本年度之[illegible]稅割[illegible]分之三十。所得稅割[illegible]分之二十。營業稅割[illegible]雜種稅割[illegible]等項。由川崎及石垣兩參與答辯。渡邊湖氏、關于新高阿里山國立公園之施設促進。及市有地問題等。由議長說明後、休憩午餐。午後一時再開。林文樹氏、以尋常[illegible]。劉傳來氏、對小公學校之[illegible]兒童保健上、希望置專門校醫[illegible]

查殺人鬼非常召集當夜
署郭刑事獨不應召
與兩少女宿舍密會

撲動社會耳目之殺人鬼楊萬貴事件。去十八日午後十一時。當嘉義署。非常召集搜查時。署郭刑事不應召。後被發見在宿舍。與兩少女密會。聞兩少女爲東石郡人。郭刑事膽敢以職權。強誘人家少女。到宿舍密會。其紊亂官紀近被發覺。表面上裝假惺惺云。

高雄米穀組合
設聯合會

米穀統制組合。以全島市郡。爲區域。照自治管理法、經已設立。現方極力籌設米統組合之各州聯合會、就中高雄州聯合會率先於他州。創立總會既畢。合向督府申請設立認可、去二十二日已遂允可。稱高雄州地方米穀統制組合聯合會。地區卽高雄州管內一帶。議員九名。以各米統組合之組合長充之。其事業在總督府所分配之數量。更使管下組合分配貯藏、事業年度、與米穀年度一致。事務所設於州廳內。役員正副會長各一名(知事及內務部長)、評議員六名、就中州會員及勸業課長、亦擬使之參加云。

南投街協議會
豫算歲出
臨時部大增

既報南投街第二十六回協議會。去二十二日午前九時半。開于同街會議室、協議會員二十名。出席十九名。有州地方課長、村州屬。玉眞南投郡守。鈴木街庄主任等隔席。吉藤街長就議長席。附議諮問事件。第一號議案本年度豫算二十三萬九千五百七十圓。乃未曾有之厖大。經各協議會員。熱心質問。豫定時間。超過一時余。至午後五時半。自第一號議案。至第九號議案。皆照原案通過可決。因本年度欲建築消費市場。及街營店舖。市街地照明燈等。致歲出臨時部增加云。

羽衣跳舞場前
元旦命案
開二回公判

臺北市千歲町。臺灣電力社員川又政右衛門。年二十七。于元旦夜。在臺北市羽衣會館跳舞場前。用洋傘尖頭。刺死臺北州地方課員吉川忠六。所關之傷害致死事件。去二十三日上午十時半。在臺北地方法院刑事合議部。開第二回公判。由山脇裁判長主審。烏飼檢察官干與。長尾辯護士立會。傍聽席有私立女子高等學院生徒。臺電關係者等滿員。先訊問證人。由山脇裁判長。問證人島崎臺電技師。關于川又之就職事情。性質。及事件後之對川又評判。吉川之評判。次問證人上田某。赴吉川家弔慰之際。吉川家態度如何。川又家庭事情等。次再補充訊問川又。行兇當時事情及其他。以期明確。果爲正當防衛之與否。後由烏飼檢察官起立論告。並求刑懲役二年。繼由長尾辯護士有益辯論。並舉二、三之實例。主張爲正當防衛行爲。無罪。滔々凡一時餘。久々。終由裁判長。問被告之心境。被告答云。騷動世間。甚對不住。俟出所後。欲弔吉川氏之靈。乃由裁判長宣告。另日指定判決期。至下午一時十分閉廷。

自轉車競走
跌倒折骨

臺南市泉町一九番地。鄭江財。年十六。被雇在西市鮮魚舖。去二十二朝八時許。與新町二丁目同業吳泉。年二十七者。在田町運河畔。互行自轉車競走。至無盡會社前轉彎時。車相衝擊。鄭跌倒路上。前額極地。至於骨折。因負創頗重。乃扶入附近陸內科醫院治療。亦孚由自作也。

花蓮港公校
增加學校

花蓮港廳。以公學校入學兒童。逐年激增。每年要增加十學級左右。而爲經費關係。僅增數學級。異常不便。而昭和十二年度。務欲收容多數學童。決定實施增加最少限度十一學級。又多年懸案之四年制度公學校。學年延長。于現在學校中。對新城。北埔。觀音山。貓公四校。決定改爲六年制。決要求明年度豫算云。

南州米代作
棉黃麻苧麻
聲明甲數

臺南州勸業當局。年來對於特用作物之獎勵。不遺餘力。以故來年度之播植面積。豫定較諸本年大增。且播植之處。務擇適地。以期事半功倍。如苧麻因本年度栽植稍遲。成績不佳。是以來年度。倍加留意。嚴擇適地獎勵。棉卽如既報。將爲甘蔗之間作。取漸進主義。現擬栽培者。已逾三千甲。是則來年度黃麻播種。按五千甲。苧麻千三百甲。棉花按二千五百甲。就中黃麻本年度實績三千四百甲。來年增千六百甲。苧麻增六百甲。棉花千八百甲云。

桃園

水組評會

桃園水利組合。定月二十七日。該組合內。開昭和十二年度豫算評議會云。

元宵燈謎

桃園街有文虎趣味者。由石金榮萬枝主倡。定[illegible]石萬金步司。春燈刻謎。給人猜射。以助一宵餘興。

壁談
膠州三不著

清光緒二十四年。德國租借膠州[illegible]。信[illegible]。[illegible]。[illegible]不著者。[illegible]。[illegible]故曰三不著。村[illegible]。[illegible]。男女俱能[illegible]武。里正張錫泉。死設非黨。爲衆所信服。開膠州租界。村人大憤。以不納地丁錢。報力爭。牢官不敢過問。卽村照跟之款。向里正辦地方公益。以全爾面。張之居宅。縣辭曰「吾人喪草澤寄男。不管是何朝代」。「此地乃條源慇稍。故能長駐奏風」。然村人雖反抗租讓膠州。並不作無意識之舉動。箏亂既作。國中人屈指招之。張閩其以存錄自案。拒之曰「此于七姓之徵。徒禍國家。無益於事」。其識力又有如此云。

商況(廿四)

米況

正米市況前場

	當限	中限	先限
一期蓬萊米	不申	一〇、七二	一〇、七三
二期在來米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

大阪期米前場

節	當	中	先
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戶期米前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

大阪短期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期取組喰合

[illegible]	[illegible]

東京銀行實株

[illegible]	[illegible]

公債

東京國債前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

紐育株式

[illegible]	[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]	[illegible]

神戶對外爲替前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]	[illegible]

神戶豆粕前場

[illegible]	[illegible]

大連特產前場

	寄	引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]	[illegible]

紐育

[illegible]	[illegible]

倫敦

[illegible]	[illegible]

大阪現物

[illegible]	[illegible]

大阪濟算前場

[illegible]	[illegible]

金塊

外國金塊相場

[illegible]	[illegible]

絲況

大阪棉絲前場

	寄	引
三月限	二四三、一〇	[illegible]
八月限	二四三、九〇	[illegible]

大阪棉花前場

	寄	引
三月限	[illegible]	[illegible]

大阪人絹前場

	寄	引
二月限	七七、〇〇	七八、〇〇

橫濱生絲前場

	寄	引
七月限	八三七、〇〇	八三三、〇〇

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

改造

議會の政治推移

軍部の現實的新面

軍部勢力の……

板垣と末次

軍民一致論

鐵鋼議會の意味

日本の……

……財政の全貌

瞬く陰謀

自分を育てた話……長谷川如是閑

早春の植物漫語……牧野富太郎

街でひろつた話……サトウ・ハチロー

町内の宰相……獅子文六

時局漫談……高田保

ブレイン・スポーツ論……大宅壯一

木村八段と花田八段……金子金五郎

世界情報……

池田成彬論……木村禧八郎

……伊集院齊

サラリーマンの……吉野手吉

……島田晋作

……伊藤好道

日生鑛物論……水野慶德

錢春遊筆

內閣の實體……太森義太郎

……阿部眞之助

……濱田國松

學校令制定滿五拾年記念發賣御優待

ライトインキ

天下一品！

一家一壜！

サイン(ライ)トインキ祭

此の福運はどなたのお手に

現在の普通教育の基礎は明治十九年文部省より發布せられたる學校令に依るものにして本邦普通教育の洪隆全く此處に在り、本年恰も學校令滿五拾年に際會す、茲に於て弊社は教育の發達を表し、金壹萬圓也を文部省に獻じ實業教育奨勵に寄與せんと欲する次第であります。

素晴らしい大當りの此の大景品

壹等萬年筆から
シャープペンシル
自由日記手帳
等々大當り景品澤山
末等ポケットカレンダー
は御買上の節全部添附即時呈上……

◆特賞數（壹組）壹百八拾萬壜◆

本特賞ライトインキ貳オンス壜壹個御買上毎に便利重寶なるセルロイド製ポケットカレンダー壹個宛洩れ無く四等景品として添附呈上し更に御好運の御方には左の壹、貳、參等景品の引換券がどの函かに分封されて居ります。

四特賞品には海老茶色の帶封がしてあります

景品名	等	本數
特製ライト萬年筆	壹等	壹萬貳千五百本
ライト二色シャープペンシル	貳等	貳萬五千本
ライト自由日記手帳	參等	拾五萬冊
セルロイド製ポケットカレンダー	四等	壹百八拾萬個

全國の文具店にあり

賣切れぬ中に……

直に御買上げ下さい

函を開けば御當籤が直ぐわかる

此の大景品附大特賣

ライト萬年筆

壹、貳、參等に御當籤の御方は景品券を本舖に御送り下されば直ちに本舖より景品發送

トイラ　2オンス入　正價30セン

東京　本舖　篠崎インキ製造株式會社

クラブ洗粉 カテイ洗粉

素顔の美を増す！

この特長

★絶對に刺戟性なく柔軟な皮膚の洗料として申し分なく、ご常用になればつやつやしい丈夫な肌にいたします

★軟水は勿論硬水でも十二分に洗料としての清掃、養肌の作用を發揮します

★布袋に入つてゐますから大變使用に便利で中味のなくなるまで何回もご使用出來て經濟的です

★ご使用後も優雅な芳香は永くお肌に薫ります

ビオフェルミン

腸疾患の治療と豫防に

腸疾患には乳酸菌療法

腸內腐敗・異常醱酵、その他有害細菌に起因する腸疾患の治療及豫防には古代より應用せられ、近代に到り、メチニコフ博士によつて、その科學的根據を明示された乳酸菌療法を試みることが最も安全で、且つ合理的な處方として醫家に確認される處であります。

乳酸菌製劑良否の鑑別

この乳酸菌療法劑の良否は、含有さるゝ菌株の優劣によつて決せらるべきもので、

【乳酸菌】その菌株には百數十の種類がありますが、

（一）腸內制腐制酵及殺菌作用を營むべき乳酸産生量の多いこと
（二）腸內でよく發育繁殖すること
（三）生存期間の久しきに堪へること。この三項に適合する菌株は極めて少ないが、獨りビオフェルミンの乳酸菌は、

右の兩菌を含有し、何れも前記の三條件を具備し、殊に滿二ケ年以上その生存を證明し得らるゝ上に

【糖化菌】ビオフェルミン中には二種の糖化菌を配してあります。
A菌―は澱粉糖化の作用を有し
B菌―は蛋白質消化の作用を有す。
而も之等糖化菌より産生する糖分は乳酸菌の榮養となり以て乳酸菌の効果を助成するもので、かのメチニコフ博士の所謂「糖化菌の共棲により乳酸菌療法はその完璧を期するを得」てふ所說に一致するものであります。

A菌擴大寫眞　B菌擴大寫眞

ビオフェルミンの効果

一、腸內異常醱酵、急性及慢性腸カタル、下痢、便秘、鼓腸、消化不良
二、傳染性腸疾患、赤痢、腸チフス、腸結核
三、小兒腸カタル、消化不良、綠便、種々の榮養障害
四、榮養を障害する慢性症（即ち結核、糖尿病）
五、早老症、即ち腦及び諸血管硬化症、萎縮腎、腎臟炎、肝硬化症

發賣元　(株)武田長兵衛商店　大阪市東區道修町二丁目

製造元　(株)神戸衛生實驗所　神戸市林田區二番町二丁目

87―23(〇)

第十七期決算公告

貸借對照表（自昭和十一年七月一日 至昭和十一年十二月卅一日）

（資產）拂込未濟資本金、什器及備品、在庫品、土地建物、賣掛金、假拂金、立替金、受取手形、信託部、水產部、運送部、銀行預金、郵便振替貯金、現金、當期損失金、合計

（負債）資本金、法定積立金、別途積立金、社員保證積立金、使用人扶助積立金、受託先、假受金、支拂手形、前期繰越金、合計

右ノ通リニ候也

昭和拾貳年貳月廿四日

臺灣海陸物産(株)

改正臺北市全圖

定價金壹圓

臺灣日日新報社

[illegible]

砂金地帶と採掘封鎖の解除
斯界には全く劃期的の措置

一

東部台灣なる砂金地帶の中心と目すべきタツキリ溪沿岸の砂金採掘事業は、種々なる經緯を經て後督府殖產局鑛務部の英斷に依て今回愈採掘行の許可方針が決定されたことは、本島鑛業に一大進展を招來すべき劃期的の措置として、誠に喜びに堪へぬところである。抑も本島の砂金採取のことは遠く四百餘年前蘭人の占據時代に日本人の手に依て開始された記錄が傳はつて居り、當時の採取地も偶然か否かやはりタツキリ溪の海岸地方であつたもののやうである。爾來種々なる沿革を經て基隆川筋から其の上流へかけて盛に採取されたがその最盛期は明治三十五年頃で一時は三千人もの採取者を示したこともあり、同年の採取高約六十餘萬圓に達したといふが、此の方面の同採取界は漸次衰へて今日に及んで居る。

二

之に反し東部台灣の砂金は、特に鑛物學士の四十億圓地帶說が傳へられてより、採掘事業に活況を呈しその出願者も多々出て來たのであつたが、督府鑛務課にて慎重の結果鑛行の許可はされたものもあつた。之に對しては國庫に於て大正十年頃より大體の調査は爲したのであつたが、本腰に調査し出したのは昭和二年からで四ヶ年繼續事業としてであつた。その調査終了後も金の含有量の詳細をつかむことと鑛區關係の內容整理等の爲め、正式の採掘許可を與ふることができなかつた。此の間所謂ゴールド・ラツシユの聲に促されて三菱鑛業から大規模の調査も開始されたのであつたが、前長官が議會に於ける答辯にて地元尊重の趣旨に基いて採掘を許可せんとする意思を持つことを答へたことがあり、三菱に於ても遠慮してそれ以上採掘に邁進することを差控へて退却して了つた。之と相前後して偶々本島に國立公園設定の事が問題となり、遂に昭和十年十月を以て內地に於て同六年春制定された國立公園法が完全に台灣にも施行さるることとなつた。

三

然るに同法第八條に於ては「其の區域內に特別地域を指定することを得」る旨を規定し、更に第九條に於て必要ある場合其の區域內に於て一定の行為を禁止若くは制限することが出來ることを規定して居る關係から、國立公園の主務官廳たる內務局に於て公園豫定地域たるタツキリ溪畔の砂金地帶の採掘を危惧するやう強調するところあり、その結果タツキリ溪以北の上流沿岸地方は、全然採掘ができなくなつたまま今日に及んで居たのである。併し時局の變轉と推移とは黃金量を多々益々增大せしめねばならぬ急の迫り來るものあり、タツキリ溪の砂金鑛區に於ても國立公園としての風致を破壞せしめぬことを條件として、採掘を許可することは時代の要求に順應する所以でもあり、又た本島地下資源を明るみに出して產業の進展に資する所以でもあるとして、適當なる鑛行出願者に對しては採掘を許可するといふ方針が決定を見るに至つたものである。同溪沿岸の砂金地帶はタツキリ橋以北の上流十數里にも及ぶものの如く、それが全部鑛行の開始せらるる曉には或は眞に黃金の花咲く景を來すかも知れない。

四

この砂金地帶には又た蕃人移住者居住區域に亘るものあり、この關係に於て台理蕃當局に於て以前に相當の難色もあつた模様であるが、今日に於ては本島產業の大局から見解を下だし砂金採掘の爲め或は蕃人の生活を脅威してその感情を刺戟する如き虞ある場合、鑛行者より適當に補償を爲さしむるやう協調を爲して進む模様があり、要するに數年來頻りに唱說せらるる同地方の砂金事業は今回の英斷を契機として一大飛躍を爲すものといつて好からうと思ふ。尚ほ現在督府鑛務課にて停留して居る各般の鑛區出願は三千件を超えて居るといふ。之に對して許否を決する前には同課の技師技手に於て綿密なる調査を為す必要があり、人手の足らぬ勝の現狀に於て無暗に早急の解決を要望することは素より不可能事ではあるが、出來るだけの努力を盡し、一日も早く鑛業資源を生かすべく、今回の英斷の如くに斷じ、各種鑛產を增大する事が頗る緊切事であると信ずる。

非常時下の諸問題に眞劍な質問續出
衆議院豫算總會(廿四日)

【東京二十四日發】二十四日の衆議院豫算總會は午前十一時五分再開、田谷義治氏(國同)より資料の提出を督促した後

山桝儀重氏(民政) 擧政一新の意味が明瞭でない、一體何をやるのか判らないといふところに社會不安の原因が存するのであるが、首相は擧政一致を說いてゐるが祭政一致の意義は如何

林首相 陛下が皇祖皇宗の大御心を承まれて政を遂げさせられるので、首相臣下として奉公の誠を致すべきであるといふ意味である

山桝氏 首相は國防充實を第一だと考へてゐるがこれはムツソリニやヒトラーが云ふやうな意味に解して良いのか

首相 今日の日本そのものが存立する為めには國防の充實、國力の發展が第一であると述べたのである

山桝氏 一切の國家活動は國防の充實を目的として行はれるものであるとの誤解を免がれぬやうにされたい、更に首相の言明による產業統制に關する政府の方針が明確でないが如何

首相 產業と國防とは兩者一體のものであり又經濟の統制を一切國家がやつて行くといふ意味ではない、產業に對して必要な統制は加へるが個々の企業心を抑へる考へはない

山桝氏 政綱中に對立抗爭と云ふ言葉があるが如何なる意味か

首相 思想の上で爭ひがあるのは已むを得ないが成るべく和衷協同すべきであるとの意味である

山桝氏 結城財政は都市のものに歡迎され農村からは不安を感ぜられてゐる、この情勢を如何なる方面から誘導やうとするのか

結城藏相 だん／＼話を話し納得して安心させる外はないと思ふ

山桝氏 首相は獨得の立憲政治の發達を說かれるが組閣當時黨籍離脫を要求した事情を闡明されたい

首相 當時の情勢上さうした方がよいと考へたのである、これ以上申上げることはない

山桝氏 所謂いふ超然內閣が日本獨得の立憲政治の型なのであるか

首相 決してさうは思つてゐない、已むを得ず執つた手段で常道ではない、獨得の立憲政治とは諸外國と異る我國獨得の憲法の條章に照して考へねばならぬ

山桝氏 近時日本全國に陸軍に對して何となく不快の念があることは眞に遺憾である、これは國防と重大關係を持つものである、陸相はこれが一掃に如何なる手段を執られるか

杉山陸相 軍備の充實と國政の一新とである

と簡單に答ふれば山桝氏尚も追究明答を迫るので

陸相 國民の一部は軍に對して不快の念を持つてゐるかも知れぬが國民の全部がさう思つてゐるとは考へぬ、國民に對しては理解の行くやう充分努力してゐる

山桝氏 寺內前陸相は閣議で議會解散を希望されたといふが、これは陸軍內において政黨分野の一新を目的とする意氣があつたためであると說いてゐる、眞相如何

陸相 自分は全然知らぬ、又宇垣大將の組閣に當つて政黨の分野を一新するため新黨樹立が云云されたり軍部に八百萬円の豫備金があつたなどといふことは全然ないことである

山桝氏 政治を論ずるに當つて餘り軍當局なる言葉を使はぬ方がよくはないか

陸相 軍は滿洲國の關係においては重大な關心を持つてゐるので發言するがその他の點では餘り軍の立場を主張しない方がよい

山桝氏 滿洲に關する內政外交などの問題に關しても發言する意思があるのか

陸相 物に依つては發言する

林兼攝外相 必ずしも陸軍が外交上のことなどで自分の意見で他を脅迫するとの意味ではないと解する

山桝氏 今日の社會不安の現狀を打破するためには庶政一新に關する態度を明瞭にするにあると思ふ

首相 私の政綱に現はれた思想は決して拘束とか束縛とかいふ意味のものでなく私の考へ方は飽くまで穩健中正である

これで山桝氏の質問を終り中村三之丞氏(民政)から修正豫算提出を督促し午後零時三十分休憩

人權蹂躪問題で痛烈な論難
法相の答辯に彌次猛烈

【東京二十四日發】二十四日の衆議院豫算總會は午後一時四十五分再開

立川平氏(政友) 近來人權蹂躪問題の頻發するは職權濫用の官吏に對する當局の處置宜しきを得ざるにありと考へるが現內閣はこれを徹底的に糾彈する考へはないか

首相 職務に熱心なる餘り人權蹂躪を為したと見られる事件もあつた、事實について十分存じないが自分としては祭政一致の精神に基づいて根本的に改めたい考へを持つてゐる

立川氏更に殆ど全國に亙る警察官司法官の人權蹂躪事件の實例を擧げてここに詳細說明した上將來に關する參考品として政府の意見を聞きたいと述べ

立川氏 斯樣な不祥事が聖代において行はれてゐる事實に對する所管大臣の所見を承りたい

鹽野法相 當局としては其後調査して夫々處分を進めてゐる、今後斯樣な事態を生じた場合は斷乎たる處置を執る決心である

河原田內相 內務省としても今後斯樣な不祥事が再び起らぬやう最善の努力をする

立川氏 帝人事件で革手錠其他の拷問に關して當の檢事が法廷で述べた事と當時司法當局が第六十八議會で言明した事と合致してゐないが孰れが眞なりや

法相 檢事が法廷で申したことは裁判長が嚴正に判斷するものと思ふ

と一蹴すれば議員席から「議會を侮辱するか」と怒號が飛ぶ

名川侃市氏(政友) 關係事項として發言し又帝人事件の辯護人として當時の模樣を縷々述べ

名川氏 檢事は拷問の意思を否定してゐるが全く虛偽の申し述べである

法相 孰れが眞實なるか申し述べる準備がない

と逃げれば政友會席から「それで法相が務まるか」と辯論な彌次が飛ぶ

立川氏 かかる不心得の檢事に對して法相は行政監督權を行使して處分する意思なきや

法相 充分取調べた上で考へを決めたい

立川氏 檢事に拘留權を與へる考へを有するや

法相 檢事に拘留權を與へるといふことは重大問題で他の法制との關係もあるから充分研究を要する

立川氏 檢事に拘留權を與へることは檢事の暴行を合法化する以外何の效果もないことを斷つて置く

と述べ質問を打切り次で

首相、陸相の心境如何
北昤吉氏が急追す

北昤吉氏(第二控室) 林首相は時代錯誤でないか、陸相は上侑君氏の時代の事件に感じ責任を負はれたが時局いよ／＼重大な今日においてその問題の責任を承りたい、また二・二六事件の結果陸軍大將の現役を退いたが一年ならずして組閣の大命を拜した今日の心境を承りたい、次に林首相が陸相當時眞崎大將を教育總監から免じたが其後に於ける相澤事件に鑑み林首相の處事に對する考へを承りたい

林首相 舍弟の不心得については今日も當時同樣誠に申訳ないと存じてゐるが時局重大の折柄大命を拜し一身を捧げて御奉公する決心をするに至つた、軍に關してこれが徹底を期する決心には何等變りはない、眞崎大將の教育總監辭任後の色々の事件に就ては甚だ遺憾と考へてゐる、眞相が傳へられずに疑惑を生じた事は誠に遺憾な事であるが、自分としては公平を失し感情に捉はれてやつたとは思つてゐない

北氏 二・二六事件當時參謀次長の職にあつた杉山陸相にも重大な責任があつたと思ふが今日陸相の大命を拜した心境如何

杉山陸相 參謀次長の職を辭して謹愼したが今日陸相の大命を拜したのは首相同樣重大な決心に依るものである

北氏 陸軍のパンフレットは無條件に戰爭を讃美し海軍では已むを得ざる場合のみ起るものとしてゐるが兩者の相違について陸海兩相の意見を承りたい

陸相 無條件に讃美するものではないが簡文用語が誤解をうけた事は遺憾である

北氏 陸軍パンフレットに依れば已むを得ざる場合においては凡ゆる機構を一元的に統制しなければならぬといふ意味の事を述べてゐるが已むを得ざるといふ意味如何、我國は常に一元的に陛下の爲めには御奉公しなければならぬではないか

陸相 國民が擧つて 陛下に御奉公しなければならぬのは勿論であるが併し日常凡べての事柄において一元的であるとは思はぬ、一朝有事の際には一元的にならねばならぬ

北氏 中島憲兵司令官が去る一月二十五日宇垣大將の自動車を止めて大命拜辭を勸告したといふのは事實か

陸相 事實である

北氏 憲兵司令官が獨斷でかかる行動を執つて良いか

陸相 あれは當時の陸相の命令に依つてやつた事で宇垣大將に軍の實狀を述べたものである

北氏 宇垣內閣を流產せしめた程の軍の實情を重臣方面に投め知らしめて置く必要はなかつたか

陸相 大命降下前に軍の實情を知らせるよりも宇垣大將に關する限り大命降下後の當の大將に知らしめた方が良いと考へた

北氏 宇垣大將が總理大臣の大命を拜する事に反對し朝鮮總督となつた事に反對しなかつた理由が不可解である

陸相 軍として宇垣大將に大命拜辭を勸めしなければならぬ已むを得ぬ事情があつたのである

北氏尚も二月事件の眞相の公表を迫つたが陸相、公表を差控へる旨答へる、北氏次で問題を轉じ東京に諸機關を集中する施の非を鳴らし文化の中央集權主義に關する所信を問へば

林兼文相 傾聽すべき御意見で今後研究したい

北氏 陸軍諸學校も中央集權を打破すべきではないか

陸相 海相共に「同感」の意を表し北氏更に華族制度改革論を述べ宮中の儀式を簡易化し日本化する事の必要を說き

北氏 現林內閣は庶政一新の展望の必要があつた、現內閣ははつきり時局を認識して慌てずに庶政一新を圖られねばならぬと希望を開陳、代つて

國防問題應答

野中徹也氏(國同) 廣義國防の見地から政策を批判したい、現在の航空國策は國防上不充分なりと考へる工場生產能力の整備充實、民間航空の發達、飛行士、機關士の養成等について政府は如何に考へるか

兒玉遞相 民間航空においては台灣、滿洲南洋、航空路等において一日も速かに之が開發を待つべく努力してゐる

米內海相 海軍の航空は諸外國に比し五、六年スタートが遲れてゐるので折角努力した結果現在では既に追越してゐるものもあるが第一段努力したい

杉山陸相 陸軍としては航空兵備の充實に最も力を入れてゐるがここで滿足してゐるわけではない、民間航空については痛感してゐるので諸般の點で充實しなければならぬ

野中氏更に鐵鋼營業統制、產業組合と小賣業組合の爭擾防止、勞働運動、農村金融について質し河原田內相、林首相、結城藏相之に答へ午後五時四十七分休憩

【東京二十四日發】衆議院豫算總會は午後七時十五分再開

田島勝太郎氏(民政) 今日鐵鋼飢饉が起きて來たが政府はこれについて何等かの對策ありや、政府は直接國家の統制に依る事業の經營をなす考へありや

林首相 國防の充實を圖るためには鐵の增產を圖る必要あるから從來の方法を一段と改善する必要がある

伍堂商相 政府は既定計畫の實施を圖るとともに鐵鋼材の輸入を容易にする為に銑鐵鋼材の關稅を二ヶ年免除を圖らんとするものである、これに依り二年後には大體需給の調節を得られると思ふ、日鐵を官營に復元することは今日の製鐵業者の狀態では困難であらう

杉山陸相 軍備充實に伴ふ鐵鋼需要の增大に依りこれが自給自足の域まで努力を拂はねばならぬ

篠原義政氏(政) 地方自治體の組織を根本的に改革する意思ありや

河原田內相 政府は明年度豫算に若干の經費を計上して地方制度調査會を設置して充分に研究することとなつてゐる

篠原氏 最後にこの問題に關しては現內閣は重大な責任を感ずべきである

と斷じて質問を打切り午後九時十三分散會した

日滿間關稅撤廢原則的に贊成
關稅定率法委員會で伍堂商相が答辯

【東京二十四日發】衆議院の關稅定率法委員會は二十四日午前十時二十分開會、結城藏相より關稅五法案の提案理由の說明あつて質疑に入り午後も續行されたが同委員會で左の如く重要質疑應答があつた、即ち民政黨の片山一男氏は政府は將來日滿間の關稅を全般的に撤廢する考へはないかと質問したに對し伍堂商相、松島外務省通商局長から次の如き趣旨の答辯があつた

經濟國策の見地からすれば日滿一體となり生產、販賣共に日滿の一元化を是非實現したい、この為には日滿關稅は互惠主義に依つて撤廢せねばならぬと考へる、又外務當局としてもこの點については原則的には贊成であるが第三國との關係もあり我が貿易上重大影響のあるものだからその實現の方法時期等については愼重考慮する

次で片山氏政府の燃料政策について質したに對し伍堂商相は帝國燃料工業會社案を近く今議會に提案の運びとなつてゐる旨言明すると共に其の計畫內容についても七ヶ年計畫で其の完成後は揮發油、重油各百萬計二百萬トンの年產を期しこれが原料關係たる石炭九百萬トンについては、旧小川商相時代の立案其の儘を踏襲する旨明かにした、片山氏更に「輸出總統制は朝鮮、台灣にも施行するのか」と質したるに石渡主稅局長より「內地と同樣施行する」旨を答へた

けふの兩院

【東京二十四日發】二十五日の貴衆兩院

△貴族院 午前十時より本會議を開き日本無線電信株式會社法中改正法律案を上程し特別委員に附託する、次で國務大臣の演說に對する質疑を續行し山岡萬之助氏(研究)の稅制改革問題その他につき質疑あり、この外午前十時より酒造組合法中改正法律案の特別委員會、同十一時より肥料取締法中改正法律案の特別委員會等を開く

△衆議院 午後一時から本會議を開き郵便法中改正法律案を上程、眞鍋勝十氏(民政)鈴木文治氏(第一)の質問あつて委員附託とし次で糸價安定施設特別會計法案を一括上程し小山邦太郎(民政)篠原義政(政友)兩氏の質問ありて委員附託とする、更に午前十時より豫算總會、關稅定率法中改正法律案委員會等を開く

豫算總會は廿六日迄
分科會は一日遲れ

【東京二十四日發】衆議院豫算總會は二十五日より分科會に移る豫定のところ質問通告者多數の為め到底二十五日までに質問終了の見込みなく二十六日に喰込むの已むなき狀態である。從つて分科會も一日遲れ二十七日より審議を開始する事になる見込みである

各分科主査

【東京二十四日發】衆議院豫算分科會の各分科主査は左の如く決定二十四日の豫算總會席上小山委員長より報告された

第一分科(外務、司法、拓務) 川口義久(政)
第二分科(內務、文部) 東郷實(政)
第三分科(大藏) 一宮房治郎(民)
第四分科(陸、海軍) 八田米吉(政)
第五分科(商工、農林) 津原武(民)
第六分科(遞信、鐵道) 古屋慶隆(民)

けふ南下
荻洲參謀長 廿八日歸任

荻洲參謀長は成川副官帶同、廿五日午前九時五分台北驛發南下するが二十八日歸任の豫定

近來稀れの陸軍定期大異動
廿三日より逐次內命

【東京二十四日發】三月一日付發令される陸軍定期大異動については杉山陸相より內奏二十三日より逐次內命を發したがその主なるものは左の如く數、質とも三月異動としては近來稀有の大異動である

進級

由良要塞司令官 少將 浦 澄江
參謀本部第二部長 同 渡 久雄
步兵第十八旅團長 同 山口 正熙
所澤飛行學校長 同 江橋英次郎
習志野學校長 同 谷口元治郎
下關要塞司令官 同 松村 正員
台灣軍參謀長 同 荻洲 立兵

任陸軍中將(各通) 軍醫學校長 軍醫少將 三木 良英
任軍醫中將 近衞師團軍醫部長 獸醫少將 渡邊 中
任獸醫中將 第四師團經理部長 主計大佐 山本 [illegible]
任主計少將 第十二師團軍醫部長 軍醫大佐 松浦 光清
任軍醫少將(各通) 軍醫學校附同 桃井 直幹
兵器本廠々員

砲兵大佐 高野 [illegible]
步兵第二十二聯隊長 步兵大佐 酒井 隆
騎兵監部附 騎兵大佐 若松 晴司
工兵第六聯隊長 工兵大佐 佐藤 [illegible]
步兵第三十八聯隊長 步兵大佐 田路 朝一
東京陸軍兵器支廠長 砲兵大佐 北村 秀敏
陸軍砲工學校砲兵科長 同 馬場 保雄
第四師團參謀長 步兵大佐 飯田祥二郎
奄美大島要塞司令官 同 高橋省二郎
陸軍省兵事課長 砲兵大佐 町尻 量基
參謀本部課長 步兵大佐 石原 莞爾
因島要塞司令官 同 [illegible]
○○附

同 井出 宣時
電信第一聯隊長 工兵大佐 加藤 一勝
岐阜聯隊區司令官 步兵大佐 三橋 濟
第六師團司令部附 同 池田 水業
第一師團司令部附 同 牧野正三郎
技術本部々員 砲兵大佐 高原 [illegible]
砲工學校工兵科長 工兵大佐 野口 正義
軍馬補充部本部員 騎兵大佐 野澤 北地
戶山學校幹事 步兵大佐 鈴木 春松
第十師團參謀長 同 秋山 義兌
步兵第六十一聯隊長 同 飯村 穣
第六師團參謀長 同 橫山 勇
第五師團司令部附 同 百武 晴吉
陸軍省防備課長 工兵大佐 安田 武雄
大阪陸軍兵器支廠長(?) 步兵大佐 上野 龜甫
敎育總監部第二課長 同 七田 一郎
步兵第五十聯隊長 同 田島[illegible]
第十二師團兵器部長 砲兵大佐 今井 [illegible]
印度駐在武官 步兵大佐 黑田 [illegible]

御轉補

步兵第一聯隊長 同 牛島 滿
任陸軍少將(各通) 近衞師團野砲兵聯隊附 砲兵中尉 永 久王
任砲兵大尉 近衞師團野砲兵聯隊中隊長 步兵第五十九聯隊長 步兵大佐 李 王垠
補陸軍士官學校教官

轉補

參謀本部附中將 中村孝太郎
補軍事參議官 參謀次長中將 西尾 壽造
補近衞師團長 陸軍士官學校長 中將 山田 乙三
補第十二師團長(久留米) 工兵監中將 松井 命
補第四師團長(大阪) ○○司令官中將 土肥原賢二
補第十四師團長(宇都宮) ○○司令官中將 尾高 龜藏
補第十九師團長(羅南) 關東軍參謀長 中將 板垣征四郎
補第五師團長(廣島) 兵務局長中將 [illegible]
補第一師團長(東京) 近衞師團長 [illegible]

補敎育總監部本部長 第四師團長中將 今井 清
補參謀次長 工兵學校長中將 牛島 實常
補工兵監 工兵監部附少將 淺川 一衞
補工兵學校長 少將 加藤 一勝
補工兵監部附 ○○司令官中將 葛原 義男
補陸軍士官學校長 少將 七田 一郎
補步兵第二十四旅團長 陸軍大學研究部主事 少將 松本 [illegible]
補近衞步兵第一旅團長 少將 飯村 穣
補陸軍大學研究部主事 人事局長少將 後宮 淳
補兵務局長 兵務局兵務課長(?) 少將 阿南 惟幾
補人事局長 少將 飯田祥二郎
補兵器局長 ○○司令官中將 小松原道太郎
航空本部附被仰付 下志津飛行學校幹事 少將 [illegible]
補航空本部第一部長 步兵學校幹事 少將 [illegible]
補東京灣要塞司令官 戶山學校長少將 [illegible]
補步兵學校幹事 近衞師團司令部附 少將 [illegible]
補[illegible]

步兵第十九旅團長 少將 櫻井 洋治
補近衞師團司令部附 少將 草場 辰巳
補步兵第十九旅團長 工兵學校幹事 少將 橫山 正雄
補由良要塞司令官 少將 井出 宣時
補步兵第十八旅團長 步兵第三十七旅團長 少將 加納 [illegible]
補第三師團司令部附 少將 田路 朝一
補步兵第三十七旅團長 陸軍大學校幹事 少將 岡部直三郎
補技術本部總務部長 騎兵第二旅團長 少將 內藤 正一
補陸軍大學校幹事 騎兵監部附少將 若松 晴司
補騎兵第二旅團長 步兵第六旅團長 少將 小見山恭造
補第六師團司令部附 少將 秋山 義兌
補步兵第六旅團長 第十二師團司令部附 少將 桑名 照貳
補澎湖島要塞司令官 少將 町尻 量基
補侍從武官 少將 石原 莞爾
補[illegible]部長 少將 黑田 [illegible]

補參謀本部附 少將 上野 龜甫
補第十二師團司令部附 侍從武官少將 中島 鐵藏
補參謀本部總務部長 近衞步兵第二旅團長 少將 秦 雅尚
補台灣軍參謀長 少將 鈴木 春松
補近衞步兵第二旅團長 步兵第二十八旅團長 少將 齋藤彌平太
補第一師團司令部附 少將 酒井 隆
補步兵第二十八旅團長 步兵第二十六旅團長 少將 河村 [illegible]
補第四師團司令部附 少將 牛島 滿
補步兵第二十六旅團長 少將 安田 武雄
陸軍科學研究所附被仰付 少將 橫山 勇
兵器本廠附被仰付 少將 [illegible]
補[illegible]師團長 陸軍中將 [illegible]
補[illegible]部附被仰付 [illegible]
補[illegible]中將 [illegible]
補[illegible]部長 軍醫少將 [illegible]
補[illegible]學校幹事 獸醫中將 [illegible]
[illegible] 軍醫少將 田崎[illegible]

補近衞師團獸醫部長 ○○隊長 憲兵大佐 馬場 龜格
補東京憲兵隊長 兵務課長 步兵大佐 田中 新一
補陸軍省軍事課長 同 武藤 章
補參謀本部課長 參謀本部附 同 飯田秦次郎
補陸軍省兵務課長 輜重兵第十八聯隊長 輜重兵大佐 柴山兼四郎
補陸軍省軍務課長 中將 東條 英機
關東軍參謀長被仰付 少將 鹿江 [illegible]
○○司令官被仰付 步兵第二十四旅團長 少將 酒井 鎬次
○○長被仰付 近衞步兵第一旅團長 少將 小松原道太郎
○○司令官被仰付 兵器本廠附 中將 桑木 崇明
○○司令官被仰付 航空本部第一部長 少將 安藤 [illegible]
○○團長被仰付 中將 [illegible]
第一師團司令部附被仰付 第一師團司令部附 少將 吉住 良輔
第四師團司令部附被仰付 軍務課長 騎兵大佐 [illegible]
補步兵第二十五聯隊長

商業登記公告

●合資會社大山製作所(變更) 無限責任社員林澤成ハ昭和拾貳年貳月貳拾貳日代表社員ニ就任ス

●合資會社(設立) 商號商園土地住宅合資會社本店臺北市建成町四丁目拾四番地 目的土地家屋ノ賃貸借、賣買並ニ委託販賣及仲介、動產不動產ヲ擔保トスル金錢貸付業 土木建築請負並ニ工事設計 火災保險代理業 前各項ニ附帶スル一切ノ業務 設立年月日昭和拾貳年貳月拾九日 代表社員ノ氏名吳火木 社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任 金六百圓無限責任 臺北州宜蘭郡宜蘭街壯一八拾武番地 金貳千圓有限責任 宜蘭街宜蘭字良門 同 臺北州宜蘭郡宜蘭街(?) 山庄外貳山百九番地存立時期設立ノ月ヨリ五箇年

●株式會社(設立) 商號國防被服株式會社本店臺北市大龍峒町九拾八番地 目的陸軍被服協會推奨國防服ノ製造販賣、天幕用裝ノ製造販賣 右ニ附スル材料ノ販賣其ノ他一切ノ附帶事業及賣品ノ製造販賣

法人登記公告

●社團法人臺灣海務協會(變更) 昭和拾貳年貳月拾貳日(?) 臺北市港町參丁目八番地 同市幸町百五拾番地 [illegible] 理事ニ就任ス 右昭和拾貳年貳月[illegible]日登記 臺北地方法院

[illegible: further commercial and corporate registration notices]

社員採用 出張所長 監督所長 臺北市 國華徵兵支部

小兒科 信生醫院 (病室完備) [illegible]

小兒科 內科 X線科 大[illegible] 病室新築落成 兒玉町[illegible]

[illegible]

比島内に萌す大洋海運進出

日比通商へは重大影響　注目すべき其成行

【マニラ本社特電員發】

大掛かりなり「總督府の山地開發計畫」

九十日間の日程で調査隊組織　廿八日より愈々行動開始

沖縄の産米は臺中六十五號種

移入米の九割迄は臺灣米　一人當り消費率五斗五升

屏東、臺東方面でココアを栽培したい

臺灣行きの カナダ行きの 樺柑

廣東省政府の糖業振興熱

技術の指導を希望

収入も多いが 經費も嵩む

鐵道部は十一年度豫算に 百二十萬圓を追加要求

痛みを散らす！